

令和5年度

事業報告書

総 括

令和5年度は、数年にわたり感染拡大を繰り返してきた新型コロナウイルス感染症が、5月8日をもって感染法上の5類感染症に位置づけられ、引き続き感染状況に応じた対策を講じながらも、社会経済活動は徐々に回復を見せ、コロナ前の日常を取り戻してきた一年となりました。

こうした中で、令和5年度の各事業を振り返ってみますと、在宅医療・介護の推進拠点として3つのセンター機能を持つ三鷹市福祉Laboどんぐり山が、令和5年4月より三鷹市から指定管理者の指定を受け、同年12月から運営を開始するなど、従前の事業に加え、新たな取り組みを進めた年度となりました。

福祉Laboどんぐり山の在宅医療・介護研究センターでは、eスポーツ体験会の実施をはじめ、オンラインによる遠隔栄養相談やVR（仮想現実）技術を応用したリハビリテーション用医療機器の体験機会を設けるなど、民間企業や大学等との協働による在宅生活を支える研究やサービス開発への支援に取り組みました。

介護人財育成センターでは、オーダーメイド出前研修をはじめ、介護職員初任者研修や中学生等を対象にした医療・福祉キャリア講座、さらに介護職員等を対象とした喀たん吸引等3号研修を実施するなど、在宅生活を支える介護人財不足の解消、質の向上を目指した取り組みを、事業者等との協働により実施しました。

生活リハビリセンターでは、居宅に近い環境での機能訓練を行うことで、自宅での生活の質の向上や不安の解消につながる取り組みを進めました。事業の推進にあたって核となる人財の確保については、経験のある老人保健施設の職員を配置したことで、円滑に事業を開始することが可能になりました。

老人保健施設はなかいどうでは、最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実に引き続き取り組んだ結果、在宅復帰率は53%となり、令和5年10月からは超強化型類型施設として運営を行いました。また、在宅復帰した方のうち46%の方が短期入所療養介護や通所リハビリテーション等を利用し、地域の支援施設として在宅生活の継続を支援しました。

井の頭・大沢地域包括支援センターでは、地域で活動している自主グループに足を運び、詐欺被害防止や認知症についての講話などの情報提供や運営のサポートを行いました。また、井の頭地区では、地域支援連絡会で「おひとり様」をテーマにひとつの事例について意見を出し合い、どんな困りごとがあるのかを考える機会を設けるとともに、大沢地域では、元気なうちから終活について考えることを通じてACP（Advance Care Planning）の

普及啓発を図る取り組みを進めました。

在宅福祉サービスでは、日々のサービスを提供する中で、健康状態が悪化傾向にあり専門的なサービスが必要と思われる方について、必要に応じて地域包括支援センターなどに情報提供を行い、いつまでも住み慣れたまちで安心して自分らしく生活をするための支援を続けました。また、三鷹市と連携して実施している低所得者に対する毎日型配食サービスでは、利用者が順調に増加し、栄養面を考慮した食事の提供を行いました。

はなかいどう指定居宅介護支援事業では、様々な研修やイベントへの参加を通して収集した地域に関する情報も活用しながらケアプランを作成するなど、介護保険を必要とする方が可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう支援しました。

ヘルパーステーションはなかいどうでは、みたかふれあい支援員同士のつながりを作るために、ふれあい支援員のみを対象とした研修を開催しました。また、業務効率化のため、令和6年1月よりICT機器を試験的に導入しました。

母子生活支援施設では、心理相談の継続により心身の安定に向けた支援を行うとともに、重層化・多様化する課題について、母に寄り添ったきめ細かい支援により親子の課題解決につなげるなど、入居世帯の生活の安定に努めました。また、アフターケアの取り組みとしては、退所後も三鷹寮に来寮し、転職の相談や養育について気軽に相談できる体制を作るとともに、電話相談や訪問支援、行事への招待等による退所世帯への支援を継続しました。

保育園・こども園では、この数年のコロナ禍で実施することが難しかった地域の方々や異年齢児との交流を再開し、子どもたちの豊かな経験につながる保育を実践するとともに、南浦西保育園及び赤とんぼ保育園では、医療的ケア児の保育を行い、インクルーシブ保育の取り組みを推進しました。このほか、令和5年11月には、保育ICTシステムの導入によりDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、保護者の利便性向上や業務の効率化を図りました。

以上、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を継続しながらも、コロナ禍以前の状況を取り戻しつつ、各施設において事業を実施してきました。また、新たに事業を開始した福祉Laboどんぐり山での取り組みをはじめ、その他の施設では、コロナ禍を経て見えてきた課題への対応を図るとともに、中期経営計画（第4次）の実現に向けて、着実な運営を進めました。引き続き、多様化・複雑化する福祉を取り巻く環境に適応しながら、市民の暮らしを支え、地域共生社会の創出に取り組んでまいります。

本部事務局

本部事務局は、理事会及び評議員会の開催、予算・決算の調整、人事、給与、研修、福利厚生、広報等を主な業務とする他、研修委員会、広報委員会、衛生委員会等の事務局として各委員会の運営に取り組み、円滑な組織運営を推進するため総合的な企画・調整を行いました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 三鷹市福祉Laboどんぐり山の開設及び運営に向けた総合調整

三鷹市福祉Laboどんぐり山について、情報システムを整備するとともに、施設の開設及び運営に向けた総合調整等を行いました。

2 人事制度等の的確な運用と人材の確保・定着

定年の延長、昇格基準の見直し、研修体系の検討など、人材の確保・定着に向けた人事制度の適切な運用に努めました。

3 人事等管理システムの更新に向けた検討

契約期限を迎える人事等管理システムについて、組織規模の拡大、円滑な運用、セキュリティの確保、費用の抑制等の観点から、更新に向けた検討と準備を行いました。

<参考>

- 1 理事会・評議員会の開催状況は、別表1～2のとおりです。
- 2 職員の配置状況は、別表3のとおりです。
- 3 寄附の受入状況は法人（団体）2件、寄附金額の合計は1,514,955円でした。

別表 1 理事会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和 5 年 4 月 1 日	1 審議事項 議案第 1 号 常務理事及び福祉Laboどんぐり山担当理事選定について
第 2 回 令和 5 年 5 月 29 日	1 審議事項 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び 決算報告について 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦 について 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦につい て 議案第 5 号 令和 5 年度第 1 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員 会の招集について
第 3 回 令和 5 年 6 月 16 日	1 審議事項 議案第 6 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団理事長及び副理事長の選 任について 議案第 7 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団業務執行理事の選任につ いて 議案第 8 号 令和 5 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 1 次資金収 支補正予算について 2 報告事項 (1) 評議員の選任結果について
第 4 回 令和 5 年 12 月 5 日	1 審議事項 議案第 9 号 三鷹市福祉Laboどんぐり山運営規程の制定及び制定に伴う 関係規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 10 号 三鷹市牟礼老人保健施設介護保健施設サービス運営規程等 の一部改正について 議案第 11 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則等の一部改 正について 議案第 12 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改 正について 議案第 13 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償 に関する規程の一部改正について 議案第 14 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部 改正について 議案第 15 号 令和 5 年度第 2 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員 会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について

回数 開催年月日	議 題 等
第 5 回 令和 6 年 3 月 18 日	1 審議事項 議案第16号 令和5年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第2次資金収 支補正予算について 議案第17号 令和5年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第3次資金収 支補正予算について 議案第18号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正 について 議案第19号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正 について 議案第20号 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び 資金収支予算について 議案第21号 令和5年度第3回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員 会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について
第 6 回 令和 6 年 3 月 26 日	1 審議事項 議案第22号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦につい て

別表2 評議員会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第1回 令和5年 6月15日	1 審議事項 議案第1号 令和4年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告 及び決算報告について 議案第2号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について
第2回 令和5年 12月13日	1 審議事項 議案第3号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用 弁償に関する規程の一部改正について 2 報告事項 (1) 三鷹市福祉Laboどんぐり山運営規程の制定等について (2) 三鷹市牟礼老人保健施設介護保健施設サービス運営規程等の一部改 正について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則等の一部改正につ いて (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程等の一部改正につ いて (5) 職務執行状況について
第3回 令和6年 3月27日	1 審議事項 議案第4号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について 2 報告事項 (1) 令和5年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第2次及び第3次資 金収支補正予算について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則等の一部改正につ いて (3) 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収 支予算について (4) 職務執行状況について

別表3 職員配置状況（各年度末在籍職員数）

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
本部事務局	事務職員等	5	4					1	1		(1)	2	2			8	7 (1)	8	7
老人保健施設	施設長							1	1							1	1	46	44
	事務長	1	1													1	1		
	看護長							1	1							1	1		
	相談員	2	2													2	2		
	事務職員	1	1	1	1											2	2		
	介護支援専門員	1	1													1	1		
	介護職員	11	11	12	11							1 (1)	1 (1)			24 (1)	23 (1)		
	看護職員	6	5	2	1		1									8	7		
	理学療法士	4	4	1	1											5	5		
	管理栄養士	1	1													1	1		
福祉Labo どんぐり山	所長※															0	0	0	17
	所長補佐									1						0	1		
	センター長		2 (1)													0	2 (1)		
	室長		(1)													0	(1)		
	コーディネーター		1					1								0	2		
	育成員		1					(1)		1						0	2 (1)		
	看護師		1													0	1		
	介護職員		2		1							3				0	6		
	理学療法士		(1)													0	(1)		
	相談員		1													0	1		
	事務員		1 (1)		(1)						1 (1)					0	2 (3)		
井の頭地域包括 支援センター	社会福祉士	2	2													2	2	8	8
	看護師	1	1													1	1		
	介護支援専門員	2	1													2	1		
	相談員	1			1		1				1	1				2	3		
	事務職員			1	1											1	1		
大沢地域包括 支援センター	社会福祉士	1	1 (1)													1	1 (1)	6	5
	看護師	1	1													1	1		
	介護支援専門員	2	2	1	1											3	3		
	相談員						1									1	0		
在宅福祉 サービス事業	ソーシャルワーカー	1	1 (3)	1	(1)											2	1 (4)	4	3
	栄養士	(1)														(1)			
	事務職員		1	1	1						1					2	2		
小計		43	49	20	19	1	2	3	4	0	3	5	7	0	0	72	84	72	84

※福祉Laboどんぐり山の所長は理事が兼務

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
居宅介護 支援事業	管理者	(1)						(1)							(1)	(1)	7	6	
	介護支援専門員	3	3	2				2	2			1			7	6			
訪問介護事業	管理者	(1)	(1)												(1)	(1)	58	55	
	サービス提供責任者	2	1	2	3										4	4			
	訪問事業責任者			1	1										1	1			
	訪問介護員等			2									51	50	53	50			
児童支援室	事務職員等	3	3	2	2			1	1						6	6	6	6	
母子生活支援 施設三鷹寮	施設長									1	1				1	1	6	6	
	母子支援員	1	1	2	2										3	3			
	少年指導員	1			1										1	1			
	用務員										1	1			1	1			
三鷹西野 保育園	園長	1	1												1	1	53	52	
	保育士	17	17		1					2	2	20	18		39	38			
	看護師	1	1												1	1			
	栄養士	1	1												1	1			
	調理員			1	2							7	6		8	8			
	用務員											2	2		2	2			
	事務職員											1	1		1	1			
三鷹ちどり こども園	園長									1	1				1	1	38	36	
	保育士	11	11	2	2					1	1	12	12		26	26			
	看護師	1	1												1	1			
	栄養士	1	1												1	1			
	調理員			1	1							4	3		5	4			
	用務員											3	2		3	2			
	事務職員											1	1		1	1			
三鷹駅前 保育園	園長									1	1				1	1	54	51	
	保育士	17	17	1	1					1	1	26	23		45	42			
	看護師	1	1												1	1			
	栄養士	1	1												1	1			
	用務員											2	3		2	3			
	事務職員			1	1							3	2		4	3			
三鷹南浦西 保育園	園長									1	1				1	1	55	52	
	保育士	18	17							1	1	24	22		43	40			
	看護師	1	1												1	1			
	栄養士	1	1												1	1			
	調理員			1	2							5	4 (1)		6	6 (1)			
	用務員											3	2		3	2			
	事務職員												1		0	1			
小計		82	79	18	19	0	0	3	3	9	9	114	104	51	50	277	264	277	264

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
三鷹赤とんぼ 保育園	園長									1	1					1	1	68	68
	保育士	21	24	1	1					2	2	27	26			51	53		
	保健師・看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2	2							6	6			8	8		
	用務員											4	3			4	3		
	事務職員				1							2				2	1		
小計		23	26	3	4	0	0	0	0	3	3	39	35	0	0	68	68	68	68
計		148	154	41	42	1	2	6	7	12	15	158	146	51	50	417	416	417	416

※()は兼務

※三鷹市への派遣職員 4 名（三鷹市立中央保育園、三鷹市立新川保育園）

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実

- (1) 利用者一人ひとりの生活行為に沿った個別リハビリテーションを充実させるとともに、感染予防対策を実施しました。さらに、利用者家族や関係機関と連携をしたうえで、入退所訪問を行い在宅復帰を促進しました。その結果、令和5年10月からは超強化型類型施設として運営を行うことができ、在宅復帰率は53%でした。在宅復帰者の介護度の内訳は要介護1～2の方が49%、要介護3～4の方が42%、要介護5の方が9%でした。
- (2) 在宅復帰後に、当施設の短期入所療養介護や通所リハビリテーションを46%の方が利用しました。また、在宅復帰後も、柔軟に再入所を受け入れることで本人や家族の不安を取り除き、地域の支援施設として在宅生活の継続を支援しました。
- (3) 新型コロナウイルスの感染法上の分類が、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下がったことで、今まで開催を見送っていた「はなかいどう祭」などの施設行事を、外部のボランティアや利用者家族などを招き、4年ぶりに開催することができました。
- (4) 生活行為訓練や認知症リハビリテーションの実施だけでなく、新型コロナウイルスの5類への移行後も工夫をして対面での面会を継続し、利用者と家族、双方の不安の軽減を図りました。その結果、認知機能の低下を防ぎ穏やかに施設生活、在宅生活を送れる利用者が増えました。

2 災害対策の充実

地震や風水害、感染症の大流行に備え、安全な環境と利用者や職員の安全を守り、サービスを安定して提供するための、事業継続計画（BCP）の訓練（シミュレーション）を行いました。また、地震や人員の少ない夜間の火災を想定した利用者参加型の避難訓練を行いました。その他、食料や飲料水の備蓄を計画的に行うとともに、災害時の想定を利用者と共有する目的で、数回にわたり備蓄食品を実際に提供する訓練を行うなど、災害対策を徹底しました。

3 サービスの質の向上と職員の教育体制の充実

職員が講師となる独自の研修や、開催時間を工夫し業務時間内で質の高い研修を継続して行いました。また、事例検討を多く取り入れることで職員同士の意見交換の場としても連携を深めることができました。

4 人材の確保

令和5年12月に「三鷹市福祉Laboどんぐり山」が開設したことに伴い、介護職は安定した人材確保とはなりませんでしたが、退職者は全体で2名と少なく、介護職を数名採用できたことにより、徐々に安定した体制が整いつつあります。

※ 入所者の状況等は、別表1～8のとおりです。

別表 1 入所率等の状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入 所	1日 平均 入所数 (人)	R 5	45.5	44.2	47.7	52.0	55.1	51.6	46.1	47.1	46.5	45.8	53.2	52.9	49.0
		R 4	37.9	36.5	41.5	45.2	53.4	50.2	45.5	46.3	47.3	49.2	50.6	52.7	46.4
	平均 入所率 (%)	R 5	74.5	72.4	78.2	85.2	90.4	84.6	75.5	77.2	76.2	75.0	87.2	86.8	80.3
		R 4	62.1	59.9	68.0	74.1	87.5	82.3	74.6	75.8	77.6	80.6	83.0	86.5	76.0
通 所	1日 平均 通所数 (人)	R 5	22.6	22.2	23.1	23.6	22.3	21.2	22.2	21.6	21.1	20.7	21.4	21.5	22.0
		R 4	21.5	21.2	21.6	22.7	22.9	24.1	24.9	24.1	24.8	23.5	22.9	22.4	23.0
	平均 通所率 (%)	R 5	75.2	74.0	77.1	78.5	74.2	70.5	74.1	71.8	70.2	68.9	71.4	71.5	73.2
		R 4	71.7	70.7	72.1	75.5	76.2	80.3	83.0	80.2	82.7	78.4	76.3	74.5	76.8

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 2 入所率等の推移

(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均入所率	90.6	82.6	73.2	76.0	80.3
平均通所率	82.9	78.0	78.1	76.8	73.2

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入 所	164.3	190.6	198.8	156.4	145.1
短期入所 療養介護	8.0	8.3	7.5	7.3	6.5

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表4 入所退所等の状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
在在所者延数 (短期含む)		1,364	1,370	1,431	1,612	1,709	1,549	1,428	1,413	1,440	1,419	1,542	1,641	17,918	
入所	在在所者延数	1,116	1,128	1,234	1,408	1,465	1,313	1,150	1,089	1,117	1,159	1,277	1,376	14,832	
	新入所者	家庭	2	7	6	6	3	4	4	2	3	4	2	3	46
		医療機関	3	6	6	7	3	0	3	1	2	8	8	3	50
		その他	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
		計	5	14	13	13	7	5	7	3	5	12	10	6	100
	退所者	家庭	6	3	1	7	9	5	8	1	2	2	1	3	48
		介護施設	5	4	3	1	0	3	1	1	3	1	1	4	27
		医療機関	4	0	4	2	0	2	1	1	1	2	2	1	20
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	5
		計	15	7	8	10	9	10	10	3	8	7	5	8	100
短期入所療養介護	在在所者延数	248	242	197	204	244	236	278	324	323	260	265	265	3,086	
	新入所者	家庭	39	35	30	31	35	37	41	54	46	43	43	39	473
		医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		計	39	35	30	31	35	37	41	54	46	43	43	40	474
	退所者	家庭	37	35	31	29	33	34	46	51	46	43	41	43	469
		介護施設	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	5
		医療機関	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計		37	36	32	31	34	34	46	52	46	43	41	43	475	
通所リハビリテーション	登録者数	66	65	64	62	63	63	65	62	60	60	60	59	-	
	利用者延数	451	444	509	471	490	423	467	431	421	393	407	429	5,336	
	利用者数	1時間～ 2時間	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	-
		2時間～ 3時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
		3時間～ 4時間	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	-
		4時間～ 6時間	0	3	0	4	0	0	1	1	3	0	2	3	-
		6時間～ 8時間	64	66	65	66	60	63	63	63	60	60	61	62	-
入浴延数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

※通所リハビリテーションには、介護予防通所リハビリテーションを含む

別表5 入所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和5年度	—	0.1%	11.6%	17.2%	28.9%	34.6%	7.7%	2.82
令和4年度	0.3%	0.1%	9.9%	12.6%	26.9%	30.0%	20.2%	2.67
令和3年度	—	—	16.6%	16.9%	22.1%	25.4%	19.0%	2.53

※短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表6 通所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和5年度	0.7%	8.0%	38.4%	30.2%	13.9%	5.1%	3.7%	1.85
令和4年度	0.6%	9.0%	38.5%	30.6%	13.0%	5.0%	3.3%	1.80
令和3年度	0.6%	9.4%	38.5%	27.8%	12.9%	5.1%	5.7%	1.88

※介護予防通所リハビリテーションを含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表7 地区別利用状況

(延べ人数)

地区	入所	短期入所療養介護	計
三鷹市	101	359	460
武蔵野市	18	44	62
世田谷区	7	17	24
調布市	5	13	18
杉並区	3	27	30
その他	8	18	26
合計	142	478	620

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 8 実施行事

(1) 季節行事

(人)

	内 容	参加者数		
		入所	通所	
4月	花見(近隣) (通所は2日間開催)	散策、ティータイム	46	42
6月	はなリンピック (通所は2日間開催)	ボール等を使った競技他	45	47
7月	はなかいどう祭	出店食、イベント等	54	9
9月	敬老会 (通所は2日間開催)	行事食、イベント等	44	47
10月	お楽しみ会 (通所は2日間開催)	行事食、イベント等	43	39
12月	忘年会 (通所は2日間開催)	行事食、イベント等	46	45
2月	節分会	豆まき、クイズ、ゲーム等	51	21

(2) はなかいどうの台所(料理教室)

(人)

	献 立	参加者数	
		入所	通所
11月	開運変わりおはぎ(北窓)(1階)、豚汁・いももち(2階)、しゅうまい・南瓜団子(3階)	46	47
3月	フライパンで作る3色ミニ蒸しパン(1階)、サンドイッチ・たこさんウインナー・フルーツポンチ(2階)、おはぎ(3階)	52	40

(3) その他

	内 容
誕生会	毎月実施、誕生カードの贈呈など

三鷹市福祉Laboどんぐり山

令和5年4月から三鷹市福祉 Labo どんぐり山の指定管理者として事業運営に向けた準備を進めてきました。12月には、在宅医療・介護の推進拠点として開設し、企業や大学との協働による研究プロジェクトを行う「在宅医療・介護研究センター」、介護人財の不足解消と人財育成に取り組む「介護人財育成センター」、これらの実践・実証の場である「生活リハビリセンター」の3つの事業を進め、在宅生活を望む高齢者やそのご家族、介護事業者等の支援に取り組みました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

三鷹市在宅医療・介護研究センター

民間企業や大学等との協働で、在宅生活を支える研究やサービス開発を支援するため、施設内や三鷹市民をフィールドにした実証を行いました。

1 本格的な研究事業開始に向けた準備と研究等の実施

高齢者の外出の機会の創出に向けた検証として、eスポーツ体験会を実施したほか、民間企業と大学で構成される研究グループによる見守り機器の開発に向けて支援を行うなど、本格的な研究事業に取り組みました。

2 栄養相談に係る新たな仕組みづくりの研究

介護事業者等が抱える課題の分析と、その課題解決に向けた取り組みとして、試験的にオンラインによる遠隔栄養相談を実施しました。居宅介護支援事業者をはじめとする介護サービス事業者へ在宅における栄養ケアを指導したほか、イベントを通じて市民に栄養バランスや食事の採り方のポイントをアドバイスしました。

3 介護分野におけるICT等導入の普及・啓発

市民生活や介護事業における利便性の向上を目指して、コミュニケーションロボットを高齢者世帯に設置し、ICTを活用した見守りの有効性について検証を行いました。また、VR（仮想現実）技術を応用したリハビリテーション用医療機器を生活リハビリセンターの入居者や市民等に体験してもらい、効果検証を行うなど、高齢者へのICTの普及や介護事業者等へのIT技術を活用した最新機器等の啓発の機会をつくりました。

※協働研究件数等は、別表1～4のとおりです。

【三鷹市在宅医療・介護研究センター】

別表1 協働研究件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	0	0	1	0	0	0	3	1	1	0	0	0	6
継続	0	0	0	1	1	1	1	4	5	6	6	6	31
終了	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計(新規+継続)	0	0	1	1	1	1	4	5	6	6	6	6	37

別表2 協働研究企業等件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業	0	0	1	1	1	1	2	3	4	4	4	4	25
大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	12
計	0	0	1	1	1	1	4	5	6	6	6	6	37

別表3 個別支援件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業等件数	3	2	4	3	4	3	2	1	2	1	5	5	35
支援等件数	4	2	5	3	4	3	2	1	2	1	6	11	44

別表4 主な実証実験等

月	内容
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	遠隔栄養相談実証実験（～10月）
9月	
10月	
11月	
12月	コミュニケーションロボット(BOCCO emo)実証事業（～2月） オープニングイベント
1月	
2月	eスポーツ体験会（4日間・計4回開催）
3月	mediVRカグラ体験会（2日間・計4回開催） 令和5年度報告会・交流会

三鷹市介護人財育成センター

在宅生活を支える介護人財不足の解消、質の向上のための研修事業を事業者等との協働により行いました。

1 オーダーメイド出前研修の継続

令和4年9月からプレ事業として実施しているオーダーメイド出前研修では、三鷹市福祉Laboどんぐり山事業の周知や各事業所との顔の見える関係づくりを継続し、研修計画や事業者支援等に活かすための情報収集に努めました。施設開設後は、皆さんの学ぶ意欲や要望を大切にしながら、事業所単位での研修や在宅療養生活にすぐに役立つ研修等に取り組みました。

2 介護人財のすそ野の拡大

「みたかふれあい支援員養成講座」の実施にあわせ、地域の身近な養成研修事業者として令和5年度第1回「介護職員初任者研修」を開催し、5人の受講者全員が無事修了しました。講師は、三鷹市介護保険事業者連絡協議会の協力を得て、市内で活躍されている専門職の方々に担って頂くことにより、現場に即した内容となりました。

在宅生活を支援する取り組みとしては、家族を介護する市民等を対象とした「口腔ケア講演会・お口の測定会」を三鷹市社会福祉協議会と連携を図りながら共催で実施しました。市民向け介護食調理実習などは、場所の利便性を考慮し、送迎バスの活用や地域ごとに分けての開催など、参加しやすい環境づくりに努めました。

また、中学生等を対象にした医療・福祉キャリア講座では、理学療法士より、地域の健康づくりから宇宙飛行士のサポートまで多彩な仕事内容についてお話しを頂き、幅広い層へのすそ野の拡大に繋がりました。

3 介護人財のスキル向上

施設開設後は、医療的ケアが必要な在宅療養者への対応が迅速に図れるよう「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修」を複数回実施しました。また、サービス提供内容に応じた介護食の調理実習など手技も含めた実践的な研修に取り組みました。

また、認知症関係の研修では、VR(バーチャルリアリティ)を使用し、疑似体験を通して、さまざまな側面からの支援を考える機会を設けました。

※事業の実績等は別表1のとおりです。

【三鷹市介護人財育成センター】

別表1 研修開催・参加人数

	専門職向け		資格関係		市民向け		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	3	35	0	0	0	0	3	35
7月	2	20	0	0	1	9	3	29
8月	1	15	0	0	2	39	3	54
9月	1	30	0	0	2	33	3	63
10月	2	40	2	25	4	57	8	122
11月	2	36	0	0	2	35	4	71
12月	1	31	1	13	10	176	12	220
1月	0	0	1	1	3	105	4	106
2月	3	85	1	2	5	145	9	232
3月	1	7	1	5	3	68	5	80
合計	16	299	6	46	32	667	54	1,012

※資格関係など複数回にわたる研修は、開催最終日の月に計上

※R5. 12月施設開設以前の出張研修やミニ講話等含む

三鷹市生活リハビリセンター

病院や施設から在宅復帰する高齢者等が、当該センターで居宅に近い環境での機能訓練を行い、自宅での生活の質の向上や不安解消に向けた支援を行いました。

1 事業内容の周知

事業団内部の周知として、老人保健施設はなかいどう職員向け及び、高齢者在宅福祉部職員向けの説明会を行いました。質疑の内容についても共有するよう努めました。

三鷹市内の事業所等への周知としては、三鷹市介護保険事業者連絡協議会の役員会や各部会の幹事会に参加して説明を行うとともに、病院やクリニックに訪問し説明を行いました。また、ケアマネジャーやサービス事業者への説明も随時行ってきました。

12月1日の開設以降は多くの方が見学に訪れたことから、事例を通した説明ができ、より周知が図れたものと認識しています。

2 事業開始前の準備と円滑な事業運営

令和5年4月以降、円滑に事業をスタートさせるために、ハード面、ソフト面の準備を着実に進めてまいりました。特に事業目的を達成するために核となる人財について、老人保健施設の職員が開設前からかわり準備に当たることができたことで、円滑に事業を開始することができました。

また、開設後も生活リハビリセンターの役割を達成するために、どのようなサービス提供が必要かを多職種の職員間でケースごとに繰り返し話し合い、適切なサービス提供ができました。

3 3事業の緊密な連携

三鷹市在宅医療・介護研究センターと三鷹市介護人財育成センターとの連携を意識し、特に三鷹市在宅医療・介護研究センターと協働研究を行っているVRを活用したリハビリテーションを生活リハビリセンターの入居者に利用していただき、入居時と退居前の変化の計測に取り組みました。

また、三鷹市介護人財育成センターが実施した介護職員初任者研修での実習で生活リハビリセンターの浴室を提供したり、生活リハビリセンターの職員が研修の講師を担うなど、3事業が連携して事業に当たりました。

※ 入所者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表 1 入居率等の状況

(%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
1日平均入居数(人)	R 5	—	—	—	—	—	—	—	—	2.77	3.19	5.00	5.83	4.18
	R 4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均入居率(%)	R 5	—	—	—	—	—	—	—	—	39.6	45.6	71.4	77.9	58.4
	R 4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

別表 2 入居率等の推移

(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均入居率	—	—	—	—	58.4

※居室7室

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均在所日数	—	—	—	—	23.2

別表 4 入居退居等の状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者延数		—	—	—	—	—	—	—	—	86	99	145	181	511
新入居者	家庭	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	1	3	7
	介護施設	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	1	0	5
	医療機関	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	3	3	10
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	5	6	5	6	22
退居者	家庭	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	4	4	12
	介護施設	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	医療機関	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	2	0	4
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3	6	4	16

別表5 介護度別利用状況（人/構成比）

	認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
令和5年度 （人）	4	3	0	8	4	1	2	0	1.27
（％）	18.2	13.6	0	36.4	18.2	4.5	9.1	0	—
令和4年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※平均介護度の算出において、認定なしは0、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表6 地区別利用状況（延べ人数）

地 区	入 所
三 鷹 市	21
武蔵野市	1
世田谷区	0
調 布 市	0
府 中 市	0
そ の 他	0
合 計	22

施設管理室

三鷹市福祉Laboどんぐり山事業全体の運営を円滑に進めるため、市民等への事業周知に取り組むとともに、施設内入居者及び関係者等との連携を図りました。

1 事業内容の周知

令和5年12月1日のオープン以降、市内団体等による施設見学会の受け入れを積極的に行いました。特に、オープン月の12月中は、人財育成センター主催の各種研修の参加者に向けて、研修と併せての施設見学の対応を実施しました。ほか、11月25日には市民向けのオープニングイベントを、令和6年3月22日には、関係者向けの報告会・交流会を開催しています（別表1）。

また、各センターとの連携のもと、各住民協議会のコミセン祭りや三鷹中央通り商店会の「けんこうみんなのマルシェ」、NPO法人Mitakaみんなの防災主催の「Mitakaみんなの防災フェスタ」等の地域イベントにブース出展を行いました（別表2）。

2 協働研究推進室

高齢者福祉に関する研究を行う企業・大学や、福祉系の事業者に入居いただき、福祉Laboどんぐり山の事業や地域資源との連携を通じて、さらなる在宅医療・介護の推進につなげることを目的とした協働研究推進室（全6室）については、オープンと同時に4事業者・団体が入居。新年度からさらに2事業者・団体が利用を開始します（別表3）。

※事業の実績等は別表1～3のとおりです。

別表1 施設見学等受入数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数								1	10	7	4	3	25
人数								184	199	71	109	96	659

別表2 地域への周知活動（イベント出展等）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数		3		3			3	2				1	12

別表3 協働研究推進室 入居事業者・団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業者・団体数									4	4	4	4	16

高齢者在宅福祉部

三鷹市井の頭地域包括支援センター

三鷹市大沢地域包括支援センター

地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な専門機関として、地域の見守り体制の強化、医療をはじめとする専門機関との連携及び介護支援専門員への支援など、地域における様々なネットワーク作りを展開し、介護予防の推進を図りました。

令和5年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・生活支援サービスの充実

すでに活動をしている自主グループに足を運び、詐欺被害防止や認知症についての講話などの情報提供や運営のサポートを行いました。また、地域の高齢者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう、通所型サービスや自主グループの情報提供を行いました。

三鷹市介護予防教室の参加終了者に向けて地域の自主グループや居場所を紹介するなど、継続して地域活動に参加できるよう支援を行ったほか、自主グループの立ち上げ支援に取り組みました。

2 地域住民への情報提供と地域課題の検討

生活様式が変化し、社会資源が多様化する中で、地域の高齢者が自立した生活を継続できるよう、オンラインも併用して丁寧な情報提供に努めました。

認知症サポーター養成講座では、標準教材の変更に伴い講座内容を再検討し、子育て世代や子どもを含めた幅広い年齢層に対して講座を実施しました。井の頭地区では今年度も中学生に対する講座を継続しました。また、受講した方のフォローアップとして、若年性アルツハイマー型認知症当事者の講座を開催し、認知症の正しい理解を促すとともにチームオレンジの取り組みを推進しました。

このほか、井の頭地区では地域支援連絡会で身寄りに乏しい「おひとり様」をテーマとし、地域の参加者それぞれがひとつの事例について意見を出し合い、どんな困りごとがあるのかを考える機会を設けました。それにより既存の仕組みでは解決できない困りごとがあることがわかり、元気なうちから準備しておくことが大切だという啓発につながりました。

大沢地区では、人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、患者本人と家族などの身近な人、医療従事者などが事前に繰り返し話し合う取り組みであるACP (Advance Care Planning) の普及啓発を目的に「げんきな今こそはじめよう！明るい終

活」を開催しました。参加者が自分自身の価値観、人生観を見つめなおし、これからの自分自身の人生のありかたを考えるきっかけになりました。また、実際に終活で行うべきことを学ぶ機会として「終活いろは」を開催し、終活についてより具体的なイメージが描けるよう工夫しました。いずれの企画にも多くの参加者があり、関心の高さが伺えました。

3 地域との関係強化と見守り活動の推進

新型コロナウイルス感染症の5類引き下げ後、徐々に日常が戻る中で可能な範囲で地域の活動団体に顔を出し、関係の再構築に努めました。見守り活動に関しては訪問を基本とし、安否確認を行いました。

井の頭地区は三鷹市総合防災訓練のメイン会場となっていたこともあり、社会福祉協議会と合同で車いす体験・高齢者体験のブースを設置し、訓練に参加しました。体験コーナーを設置したことで他団体や地域の方々とも直接交流を図ることができました。

大沢地区においても、大沢コミュニティ祭りに参加したほか、厚生部会の事業を協働で実施するなど、住民協議会との連携を深めました。また、地域ケアネットワーク大沢と連携し、前年度に引き続き、防災ウォーキングなどに取り組みました。また、地域福祉コーディネーターと協働した相談サロンや学童クラブの地域連絡会に参加するなど、幅広いネットワーク構築を推進しました。

今年度は「あんしんキーホルダー」と「救急キット」の申し込みが一体化され、両方について普及啓発活動を行いました。井の頭地区では地域で登録会を開催し、多くの方の登録がありました。また「あんしんキーホルダー」については、登録者に電話による登録内容の確認を行い、心身の状態が変化した方を適切なサービスにつなげるなど、積極的な支援にも活用しました。

井の頭地区では、地域福祉支援センターと連携し、緊急通報システムなどのツールを利用した見守り活動を行いました。

4 在宅医療・介護連携の推進

三鷹市在宅医療・介護連携推進協議会及び検討部会への参加により、三鷹市の在宅医療・介護連携の推進について積極的な意見の発信と関係機関相互の情報共有に努めました。資源研修部会ではACPに関する研修会を企画しました。多くの専門職が参加し、大盛況で開催することができました。

※相談状況等については別表のとおりです。

【三鷹市井の頭地域包括支援センター】

別表1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R5	13	11	7	17	13	12	15	6	12	21	7	18	152
	R4	12	9	9	7	9	8	7	13	7	10	12	12	115
継続	R5	734	661	932	968	877	782	757	716	779	727	658	672	9,263
	R4	680	554	739	841	771	617	685	790	705	672	687	849	8,590
合計	R5	747	672	939	985	890	794	772	722	791	748	665	690	9,415
	R4	692	563	748	848	780	625	692	803	712	682	699	861	8,705
実施日数	R5	24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293
	R4	25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293
一日平均	R5	31.1	28.0	36.1	39.4	34.2	33.1	30.9	30.1	33.0	32.5	28.9	27.6	32.1
	R4	27.7	24.5	28.8	33.9	30.0	26.0	27.7	33.5	29.7	29.7	31.8	33.1	29.7

別表2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		227	260	342	347	338	323	241	242	283	258	226	248	3,335
家族・親戚		277	208	280	317	257	224	259	217	242	221	210	212	2,924
介護支援専門員		79	53	58	97	90	48	82	67	97	76	70	74	891
医療機関		38	44	53	45	54	42	42	53	67	64	35	31	568
サービス事業所		149	142	188	175	146	170	160	140	145	138	145	174	1,872
民生・児童委員		2	1	3	4	1	0		2	0	1		2	16
知人・友人・近隣住民		6	28	41	23	10	13	3	5	3	6	13	11	162
市		31	35	45	47	79	57	64	64	55	67	31	25	600
社会福祉協議会		1	6	7	9	5	3	5	3	10	6	2	19	76
保健所		4	0	1	6	6	1	0	0	3	0	1	1	23
警察		8	1	0	7	5	0	5	0	2	2	2	0	32
後見人・補助人・保佐人		6	0	7	2	4	5	5	7	5	7	2	13	63
その他		15	10	18	22	23	8	15	10	5	10	6	4	146
計		843	788	1,043	1,101	1,018	894	881	810	917	856	743	814	10,708

別表3 相談方法（1件の相談に対して複数の相談方法を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		12	6	15	13	13	13	10	4	4	11	7	11	119	1.3%
電話		508	461	631	705	612	599	568	533	582	541	509	483	6,732	71.0%
訪問		121	125	157	143	177	114	126	118	127	120	113	145	1,586	16.7%
メール		77	58	115	110	70	65	55	50	56	37	30	28	751	7.9%
FAX		12	11	10	6	6	5	3	10	13	5	5	9	95	1.0%
会議・カンファレンス		4	4	6	2	5	4	1	3	1	3	2	3	38	0.4%
その他		17	11	17	11	12	1	10	9	16	40	5	18	167	1.8%
計		751	676	951	990	895	801	773	727	799	757	671	697	9,488	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R5	81	89	86	87	88	88	88	83	82	79	82	86	1,019
	R4	74	73	77	79	79	84	80	80	79	78	74	80	937
介護予防ケア マネジメント	R5	81	83	77	80	77	76	71	69	68	69	72	66	889
	R4	71	72	77	76	81	82	84	77	83	76	81	81	941
合計	R5	162	172	163	167	165	164	159	152	150	148	154	152	1,908
	R4	145	145	154	155	160	166	164	157	162	154	155	161	1,878

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)		263	328	396	340	310	320	282	258	307	259	266	300	3,629
ケアマネジャー支援		7	14	5	15	28	18	15	28	18	25	31	16	220
介護保険		202	130	200	235	198	229	256	201	251	219	218	172	2,511
その他サービス		40	31	75	59	47	46	69	104	68	65	72	99	775
認知症		65	6	22	37	12	13	18	16	16	21	13	11	250
虐待		0	20	9	16	70	38	16	6	2	1	1	9	188
権利擁護		19	12	64	44	26	12	33	21	14	27	4	34	310
消費者被害		1	2	0	1	2	1	3	2	0	0	1	0	13
住居・経済的問題		34	36	82	94	64	41	25	30	49	29	15	8	507
医療・疾患		170	132	192	132	154	130	99	125	106	130	126	72	1,568
精神的支援		32	13	31	27	20	29	13	9	4	11	8	6	203
見守り・安否確認		36	20	28	83	33	16	25	14	12	9	12	16	304
家族問題		24	14	58	31	52	35	27	35	20	16	30	28	370
介護者の負担軽減		5	1	4	4	11	8	0	3	6	5	0	2	49
見守りキーホルダー		24	18	24	23	27	52	14	37	51	64	20	22	376
介護離職		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		38	51	41	132	139	59	40	48	54	83	26	24	735
計		960	828	1,231	1,273	1,193	1,047	935	937	978	964	843	819	12,008

別表6 苦情

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所		0	1	0	0	0	1	3	0	0	1	0	1	7
介護支援専門員		0	0	0	1	0	0	0	4	1	0	0	2	8
市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括		1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
近隣		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
計		1	5	1	1	1	1	3	4	1	1	0	3	22

別表7 見守りキーホルダー

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数		2	0	2	4	3	5	1	4	10	20	4	14	69
通報件数		0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

【井の頭地域福祉支援センター】

別表1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R5	5	10	5	7	5	9	11	3	3	6	3	14	81
	R4	4	5	8	8	5	2	4	5	8	7	5	3	64
継続	R5	159	183	289	344	267	319	381	288	270	281	248	358	3,387
	R4	195	180	300	326	386	344	385	389	336	414	348	421	4,024
合計	R5	164	193	294	351	272	328	392	291	273	287	251	372	3,468
	R4	199	185	308	334	391	346	389	394	344	421	353	424	4,088
実施日数	R5	16	15	18	15	18	16	15	16	16	15	16	16	192
	R4	16	14	18	16	17	16	15	16	16	16	15	18	193
一日平均	R5	10.3	12.9	16.3	23.4	15.1	20.5	26.1	18.2	17.1	19.1	15.7	23.3	18.1
	R4	12.4	13.2	17.1	20.9	23.0	21.6	25.9	24.6	21.5	26.3	23.5	23.6	21.2

別表2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		114	123	178	270	165	222	301	191	176	160	150	240	2,290
家族		10	14	13	18	8	23	18	12	13	25	17	27	198
近隣・知人		9	15	14	10	22	29	11	17	20	17	25	22	211
行政関係者		12	23	44	26	32	30	23	20	25	29	18	28	310
関係機関		2	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	6
民生・児童委員		2	5	5	3	11	5	6	6	0	12	3	5	63
医療機関・介護事業者等		2	8	10	8	18	2	3	15	7	18	16	19	126
見守りボランティア		1	0	0	1	1	1	4	0	0	0	2	0	10
緊急通報その他		12	4	30	15	13	16	26	29	32	26	20	31	254
計		164	193	294	351	272	328	392	291	273	287	251	372	3,468

別表3 相談方法

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		59	60	110	65	87	134	131	99	86	107	88	126	1,152	33.2%
電話		37	34	74	69	94	68	60	74	60	63	50	73	756	21.8%
訪問		59	83	79	202	73	104	179	96	94	78	83	137	1,267	36.5%
その他		9	16	31	15	18	22	22	22	33	39	30	36	293	8.4%
計		164	193	294	351	272	328	392	291	273	287	251	372	3,468	100%

別表4 緊急通報設置数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	R5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	R4	0	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	2
継続	R5	48	47	47	45	42	42	41	42	42	41	41	40
	R4	47	46	48	46	46	46	46	46	46	47	47	46
撤去	R5	1	0	2	3	0	1	0	0	1	0	1	0
	R4	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1	0
合計	R5	47	47	45	42	42	41	42	42	41	41	40	41
	R4	46	48	46	46	46	46	46	46	47	47	46	48

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護・予防・総合事業		12	11	8	13	9	18	13	2	7	11	15	15	134
自治体の福祉サービス		41	50	56	53	62	50	49	49	43	58	49	59	619
地域の福祉サービス		55	49	85	42	64	103	92	112	106	79	53	115	955
保健・医療		12	29	39	31	28	43	28	28	23	27	15	14	317
高齢者虐待		0	4	0	4	2	0	0	1	0	0	0	0	11
権利擁護		0	1	0	0	44	6	3	4	2	2	3	5	70
経済問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4
今後の住まい		3	6	19	6	0	6	8	6	9	11	17	7	98
生きがい(サロン等)		0	2	0	0	1	0	2	1	0	2	1	0	9
住居や人への気づき		1	2	1	0	0	0	6	0	1	1	3	8	23
緊急通報システム		14	9	46	25	19	31	35	46	43	50	38	54	410
認知症		0	2	2	0	1	1	0	3	9	5	0	3	26
見守りネットワーク		25	25	37	175	41	61	147	33	22	34	55	89	744
その他		1	3	1	2	1	9	9	6	8	6	0	2	48
計		164	193	294	351	272	328	392	291	273	287	251	372	3,468

別表6 会議体への参加件数

(単位: 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加件数	2	1	4	0	1	3	2	11	9	9	6	10	58

※会議体: 地域の高齢者見守りネットワーク構築のための会議等

【三鷹市大沢地域包括支援センター】

別表1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R5	21	20	17	18	9	20	28	20	16	12	20	17	218
	R4	9	20	24	28	16	10	10	9	22	16	7	12	183
継続	R5	437	469	531	496	457	542	452	407	438	431	481	502	5,643
	R4	419	395	457	493	455	427	452	406	389	433	386	441	5,153
合計	R5	458	489	548	514	466	562	480	427	454	443	501	519	5,861
	R4	428	415	481	521	471	437	462	415	411	449	393	453	5,336
実施日数	R5	24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293
	R4	25	23	26	25	25	24	25	24	24	23	22	26	292
一日平均	R5	19.1	20.4	21.1	20.6	17.9	23.4	19.2	17.8	18.9	19.3	21.8	20.8	20.0
	R4	17.1	18.0	18.5	20.8	18.8	18.2	18.5	17.3	17.1	19.5	17.9	17.4	18.3

別表2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		201	227	258	242	222	240	188	173	218	199	234	233	2,635
家族・親戚		178	173	191	163	165	184	156	152	161	148	204	208	2,083
介護支援専門員		56	67	66	55	66	73	80	60	47	68	55	68	761
医療機関		43	50	39	43	35	43	35	34	38	52	61	53	526
サービス事業所		126	146	143	138	142	161	159	116	107	116	133	119	1,606
民生・児童委員		2	4	2	0	0	0	1	2	6	0	0	0	17
知人・友人・近隣住民		12	11	6	7	4	15	6	10	14	8	11	17	121
市		48	42	59	59	65	63	44	44	64	77	86	76	727
社会福祉協議会		1	2	13	2	3	3	2	7	3	4	5	6	51
保健所		5	1	9	4	3	1	1	0	0	0	0	1	25
警察		3	8	5	2	2	4	5	0	0	1	8	3	41
後見人・補助人・保佐人		2	1	3	1	0	0	0	0	1	0	0	1	9
その他		23	24	22	14	20	19	14	20	20	14	31	24	245
計		700	756	816	730	727	806	691	618	679	687	828	809	8,847

別表3 相談方法（1件の相談に対して複数の相談方法を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		18	18	11	15	11	18	21	14	28	29	18	16	217	3.3%
電話		293	331	364	365	341	392	324	261	304	332	347	342	3,996	61.6%
訪問		107	108	130	100	122	126	96	109	115	97	122	141	1,373	21.2%
メール		40	33	36	54	31	39	24	30	26	26	34	50	423	6.5%
FAX		4	11	8	11	10	16	10	8	4	9	19	13	123	1.9%
会議・カンファレンス		8	7	10	4	4	4	6	3	4	12	6	5	73	1.1%
その他		7	38	41	12	8	18	27	27	32	28	31	13	282	4.3%
計		477	546	600	561	527	613	545	452	513	533	577	580	6,487	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R5	50	50	49	51	55	55	56	55	58	59	59	61	658
	R4	60	61	61	57	58	60	58	57	56	57	57	57	699
介護予防ケアマネジメント	R5	69	69	76	76	71	72	74	73	68	70	64	64	846
	R4	63	63	65	65	63	64	66	65	70	64	68	69	785
合計	R5	119	119	125	127	126	127	130	128	126	129	123	125	1,504
	R4	123	124	126	122	121	124	124	122	126	121	125	126	1,484

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)		187	173	198	221	216	230	163	138	161	151	169	154	2,161
ケアマネジャー支援		16	19	16	15	18	5	13	9	6	4	11	11	143
介護保険		127	166	159	140	128	163	141	115	117	115	158	218	1,747
その他サービス		35	60	108	41	24	40	21	33	28	18	28	32	468
認知症		20	34	30	30	37	40	23	15	30	47	67	46	419
虐待		14	9	14	10	22	10	0	8	25	23	19	17	171
権利擁護		5	11	16	4	6	12	9	17	13	12	10	10	125
消費者被害		2	3	1	0	0	0	0	1	0	3	2	0	12
住居・経済的問題		28	32	57	53	34	41	37	34	28	33	49	29	455
医療・疾患		98	120	139	107	108	136	89	82	102	109	126	124	1,340
精神的支援		6	22	44	32	21	33	18	8	14	16	22	28	264
見守り・安否確認		10	13	22	29	29	22	11	20	36	20	36	25	273
家族問題		26	49	66	44	55	59	53	24	42	44	36	58	556
介護者の負担軽減		17	28	38	32	28	38	12	16	19	14	18	29	289
見守りキーホルダー		25	14	6	17	13	11	41	23	53	70	8	5	286
その他		0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4
計		49	40	45	58	55	69	55	86	55	50	88	88	8,713

別表6 苦情

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4
介護支援専門員		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	5	7
市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近隣		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
計		0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2	6	14

別表7 見守りキーホルダー

(単位: 件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数		6	2	0	2	0	2	5	6	3	4	5	4	39
通報件数		0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	4

在宅福祉サービス事業

三鷹市内にお住まいの方が、住み慣れたまちで自分らしい生活を送るためのお手伝いをする会員制のサービスとして、公的サービスだけでは対応できない福祉ニーズに応えるとともに、在宅の高齢者や障がい者の方々が安心して生活できるよう支援しました。

令和5年度の主な事業実績は、以下のとおりです

1 利用者の状況に合わせた相談支援

介護保険サービス未利用で、かつ家族や親族の支援が受けられない方や、健康状態が悪化傾向にあり専門的なサービスが必要と思われる方について、必要に応じて地域包括支援センターなどに情報提供を行い、在宅生活を安心して続けられるよう支援しました。

また、日々のサービス提供の中で得た情報を地域包括支援センターや介護支援専門員に提供し連携を図りました。

介護保険等他のサービスで不足する部分について、食事サービス・緊急通報サービス・生活支援サービスや短時間サービスを提供し365日の暮らしを支えることで、地域の社会資源としての役割を果たしました。

配食サービス・生活支援サービス、短時間サービスについては、新型コロナウイルス感染症対策を継続し、利用者の状況に合わせた対応に努めました。

2 食事サービスの充実

令和5年度に委託事業者を変更しましたが、利用者一人ひとりのニーズや状態に合わせた配食方法と安否確認を継続しました。事業者変更により利用の中止を希望された方には食事面で困らないよう他の民間サービス等の情報提供を行いました。

また、転倒者や体調不良者を発見した際は関係機関や家族と速やかに連携を図り、利用者の安全の確保に努めました。

さらに、三鷹市と連携して低所得者に対するセーフティネットとして行っている毎日型配食サービスでは、利用者が順調に増加するとともに、栄養面も考慮した食事の提供に努めることができました。

3 会員の拡大に向けた取り組み

各地域のコミュニティ・センターに依頼し、パンフレットやチラシの設置・配布したほか、住民協議会の会報に協力会員募集記事の掲載を依頼するなど、周知活動を行いました。加えて、市報、ボランティアセンター広報誌、シニア SOHO 等へも同様に記事を掲載しました。

利用会員の紹介が最も多い地域包括支援センターや介護支援専門員への更なる事業周知を図るために、各地区の地域包括支援センターが主催し居宅介護支援事業所等が参加するケア専門職交流会などの研修会に参加し、チラシの配布や広報を行いました。

4 会員の継続に向けた取り組み

令和5年6月に、登録されている協力会員に対して事業の意義の確認を行うとともに、通院同行の依頼が多いことから、車いすを利用されている方など移動支援の方法について研修会を実施し、不安なく活動にあたれるよう取り組みを進めました。

また、令和5年12月に、協力会員・賛助会員向けの交流会を開催し、永年にわたり協力会員・賛助会員として活動・登録されている方々に対し感謝の気持ちを表しました。

※ 事業の実績等は別表1～8のとおりです。

【在宅福祉サービス】

別表1 利用会員の登録状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R5	224	203	193	188	179	179	174	176	167	166	159	154	2,162
	R4	260	259	258	263	261	264	260	265	263	255	252	246	3,106
人数	R5	262	234	222	215	205	206	203	200	190	185	183	177	2,482
	R4	308	308	305	315	312	308	308	311	302	290	290	254	3,611

別表2 協力会員の登録状況（各月末時点）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	R5	38	44	49	50	51	53	53	55	54	54	53	53
	R4	50	54	55	55	55	55	56	56	56	56	56	56

別表3 賛助会員の登録状況（各月末時点の累計件数と金額）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	25	33	33	33	33	33
金額	115,000	139,000	139,000	139,000	139,000	139,000
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	33	33	34	34	34	34
金額	139,000	139,000	144,000	144,000	144,000	144,000

別表4 生活支援サービス・短時間サービスの状況

		生活支援サービス				短時間サービス			
		サービス 利用世帯	回数	時間	金額	サービス 利用世帯	回数	時間	金額
4月	R5	38	140	232.25	232,250	3	14	3.50	4,200
	R4	46	145	240.25	240,250	4	14	3.50	4,200
5月	R5	37	124	201.75	201,750	3	10	2.50	3,000
	R4	49	151	246.00	246,000	5	22	5.50	6,600
6月	R5	35	113	199.25	199,250	2	12	3.00	3,600
	R4	47	149	252.50	252,500	5	28	7.00	8,400
7月	R5	33	98	177.25	177,250	3	11	2.75	3,300
	R4	44	140	231.75	231,750	5	22	5.50	6,600
8月	R5	30	86	130.50	130,500	3	12	3.25	3,900
	R4	43	149	235.50	235,500	4	20	6.50	7,800
9月	R5	35	88	157.00	157,000	3	11	3.00	3,600
	R4	46	129	206.00	206,000	4	17	4.25	5,100
10月	R5	32	105	170.75	170,750	3	11	3.00	3,600
	R4	46	145	232.00	232,000	3	14	3.50	4,200
11月	R5	36	121	198.50	198,500	4	13	3.25	3,900
	R4	44	148	238.75	238,750	3	15	3.75	4,500
12月	R5	32	101	168.25	168,250	3	12	3.25	3,900
	R4	40	113	181.25	181,250	5	20	5.25	6,300
1月	R5	31	96	163.50	163,500	3	10	2.75	3,300
	R4	36	120	178.50	178,500	4	14	3.50	4,200
2月	R5	32	102	163.50	163,500	5	13	3.50	4,200
	R4	36	133	204.00	204,000	3	14	3.50	4,200
3月	R5	33	102	166.50	166,500	4	12	3.00	3,600
	R4	36	142	231.25	231,250	3	16	4.00	4,800
計	R5	404	1,276	2,129.00	2,129,000	39	141	36.75	44,100
	R4	513	1,664	2,677.75	2,677,750	48	216	55.75	66,900

別表5 食事サービスの状況

① 配食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
会員利用世帯 〔世帯〕	R5	124	106	106	100	101	99	98	98	89	88	83	78	1,170	98
	R4	152	149	145	154	149	161	155	158	162	158	150	152	1,845	154
日数 〔日〕	R5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
	R4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
会員配食数 〔食〕	R5	2,607	2,597	2,459	2,427	2,307	2,252	2,210	2,106	2,170	2,131	1,878	1,966	27,110	2,259
	R4	4,241	3,561	3,444	3,610	3,556	3,522	3,545	3,490	3,606	3,537	3,215	3,508	42,835	3,570
会員食数 〔一日あたり〕	R5	87	84	82	78	74	75	71	70	70	69	67	63	891	74
	R4	141	115	115	116	115	117	114	116	116	114	115	113	1,409	117
毎日型世帯 〔世帯〕	R5	45	44	46	44	40	43	49	47	48	52	49	49	556	46
	R4	29	29	28	34	34	36	36	39	41	41	41	45	433	36
毎日型配食数 〔食〕	R5	1,130	1,225	1,224	1,231	1,204	1,198	1,229	1,206	1,237	1,393	1,362	1,356	14,995	1,250
	R4	697	701	704	767	804	813	861	884	1,013	1,003	1,010	1,215	10,472	873
合計配食数 〔食〕	R5	3,737	3,822	3,683	3,658	3,511	3,450	3,439	3,312	3,407	3,524	3,240	3,322	42,105	3,509
	R4	4,938	4,262	4,148	4,377	4,360	4,335	4,406	4,374	4,619	4,540	4,225	4,723	53,307	4,442

② 安否確認の状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
不在による安否の確認	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	1	0	6
転倒者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
体調不良者の発見 (うち119番対応)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
徘徊者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活環境の異常発見	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	1	0	2	0	0	2	0	0	0	4	1	0	10

別表6 緊急通報サービスの状況

(世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R5	41	41	40	40	40	40	37	37	37	39	38	38	468
	R4	40	40	39	38	40	40	40	40	39	39	41	41	477

別表7 相談者の内訳

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
本人・親族	192	169	313	177	252	199	252	199	152	185	192	193	2,475
福祉関係者	62	89	98	48	80	77	69	87	72	85	49	43	859
機関(市・病院など)	17	9	23	1	8	11	20	16	7	22	12	9	155
協力会員	77	74	65	62	88	72	107	144	106	108	125	152	1,180
不明	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3
その他(業者など)	21	23	21	11	20	13	59	42	24	43	22	25	324
合計	369	364	520	300	448	373	507	489	361	443	400	422	4,996

別表8 相談の方法

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
来所	7	4	11	3	9	7	6	6	5	14	7	9	88
訪問	19	18	30	16	26	22	30	22	8	24	19	19	253
電話	271	294	420	238	353	284	378	341	269	285	308	298	3,739
文書(FAX、メール)	37	31	52	28	44	41	65	98	55	105	63	89	708
その他	7	8	4	2	10	2	10	6	8	7	6	5	75
合計	341	355	517	287	442	356	489	473	345	435	403	420	4,863

居宅介護支援事業

要介護者が、心身の状況や生活環境などに応じて、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の立場を尊重した支援を行いました。

令和5年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 地域づくりの一員としての取り組み

今年度は地域支援連絡会や地域包括ケア会議等に参加する機会はありませんでしたが、様々な研修やイベントに参加し地域で行っている活動等の情報収集に努め、インフォーマルサービスも活用したケアプランを作成しました。利用者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしが継続できるように、地域とのつながりを持てるような支援に努めました。

2 多職種連携の体制強化

三鷹市在宅医療・介護連携推進協議会の医療介護連携推進部会へ定期的に参加し、スムーズな入退院支援が行えるように病院関係者等との連携強化に努めました。また、ICTを活用したコミュニケーションツールも継続して活用し、多職種間での情報共有をタイムリーに行いシームレスなケアの提供に努めました。

災害時等有事の際の支援については、緊急時の初動対応や情報共有、必要物品の選定等、他部署と協議をしながら業務継続計画を策定しました。また、災害時避難行動要支援者支援事業による個別避難計画作成依頼はありませんでしたが、依頼があった際にはスムーズに対応できるように体制整備を行いました。

3 サービス提供体制の維持

昨年度に引き続き、今年度も職員1名が主任介護支援専門員の研修受講を修了しました。人材の確保が難しく1名少ない体制ではありましたが、今年度も特定事業所の要件を満たし体制を維持することができました。

中重度の方へのサービス提供や支援困難ケースの対応を積極的に行い、専門性の高い人材の育成を行うことで質の高いケアマネジメントの提供に努めました。また、他法人との共同研修の開催や介護支援専門員の実習への協力体制の確保等、特定事業所としての役割を果たすことができました。

ケアプラン作成件数等は別表1～4のとおりです。

【居宅介護支援事業所】

別表1 ケアプラン作成件数(要介護)(単位:件)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	R5	54	42	39	19	23	177
	R4	65	41	35	24	27	192
5月	R5	57	45	38	14	23	177
	R4	64	39	33	23	25	184
6月	R5	55	45	32	15	22	169
	R4	61	39	36	22	25	183
7月	R5	53	41	30	19	20	163
	R4	61	35	38	23	24	181
8月	R5	53	38	29	16	18	154
	R4	64	38	38	24	26	190
9月	R5	52	40	28	21	19	160
	R4	66	36	40	25	25	192
10月	R5	53	42	27	19	22	163
	R4	67	37	38	27	24	193
11月	R5	54	42	27	16	23	162
	R4	61	37	38	27	24	187
12月	R5	53	40	26	16	22	157
	R4	62	37	39	24	23	185
1月	R5	54	40	25	18	20	157
	R4	62	38	37	22	23	182
2月	R5	55	38	23	19	18	153
	R4	59	38	36	23	22	178
3月	R5	53	37	23	17	17	147
	R4	58	41	39	18	22	178
合計	R5	646	490	347	209	247	1,939
	R4	750	456	447	282	290	2,225
構成比	R5	33.3%	25.3%	17.9%	10.8%	12.7%	100.0%
	R4	33.7%	20.5%	20.1%	12.7%	13.0%	100.0%

別表2 介護予防ケアプラン受託件数(単位:件)

	介護予防ケア マネジメント	介護予防 給付	合計
4月	4	4	8
5月	4	4	8
6月	4	4	8
7月	4	4	8
8月	4	6	10
9月	4	6	10
10月	4	5	9
11月	4	5	9
12月	3	6	9
1月	5	5	10
2月	3	6	9
3月	3	6	9
合計	46	61	107

※R4年度は98件

別表3 介護予防ケアプラン利用者数(単位:件)

	事業対象者	要支援1	要支援2	合計
4月	1	3	4	8
5月	1	3	4	8
6月	1	3	4	8
7月	1	3	4	8
8月	1	3	6	10
9月	1	3	6	10
10月	1	4	4	9
11月	1	4	4	9
12月	1	5	3	9
1月	1	5	4	10
2月	1	4	4	9
3月	1	4	4	9
合計	12	44	51	107

別表4 介護保険要介護認定調査件数(単位:件)

		三鷹市	他区市町村	合計
要介護 認定調査	R5	7	0	7
	R4	1	0	1

ヘルパーステーションはなかいどう

利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた自宅で健やかに暮らし続けられるよう利用者の自立支援に努めました。

また、地域福祉の一層の充実に貢献できるよう、より幅広いサービスを提供する体制の整備及びサービス調整の要であるサービス提供責任者の育成に取り組みました。

令和5年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

介護予防・日常生活支援総合事業については訪問事業責任者が中心となり、関係事業所への丁寧な働きかけを継続し、円滑な事業運営に努めました。

総合事業にかかわる登録ヘルパーやみたかふれあい支援員に対して、それぞれの担当が親身になって対応をし、利用者から信頼されるサービスの提供に努めました。

みたかふれあい支援員同士のつながりを作るために、今年度はふれあい支援員のみでの研修を開催しました。初めて会う支援員も多く、まずは自己紹介と介護の基本である接遇の研修を行いました。支援員同士で情報共有も行えてとても有意義な研修となりました。

2 役割に応じた研修体制の充実

様々な状況に対して必要なサービスを適切に提供することができるように毎月ヘルパ一定例会を実施しました。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症となりましたが、感染拡大を防止するためにも引き続き感染対策をしています。登録ヘルパーやみたかふれあい支援員に対し実践に即した研修を行いました。また、三鷹市福祉Labo どんぐり山の介護人材育成センターに介護職ができる医療的ケアの研修をお願いし、ターミナルケアや医療ニーズの高いサービス提供に役立てることができました。

3 安定したサービス提供体制への取り組み

前日の夕方と毎朝に各職員のスケジュールを読み合わせて、登録ヘルパーの休暇やサービス提供の変更等の確認を行うことで、確実なサービスの提供の実施に努めました。

今年度、常勤ヘルパー2名がサービス提供責任者となりサービス提供者が4名、訪問事業責任者が1名という体制となったため、緊急性の高い利用者への対応は、サービス提供責任者が中心となりサービス提供を行いました。関係事業所との連携を密にしながら、登録ヘルパーやみたかふれあい支援員との情報共有を行い、安定したサービスの提供に努めました。

今年度は7名のみたかふれあい支援員が三鷹市の介護職員向け研修費補助費を利用し介護職員初任者研修の資格を取得しました。市独自基準訪問型サービスだけでなくその他の訪問介護サービスの提供に従事しています。

また、業務効率化のためのICT導入については、導入の準備を行い、令和6年1月より試験的な導入を開始しています。

※事業の実績等は別表1～5のとおりです。

【ヘルパーステーションはなかいどう】

別表1 サービス区分別提供状況（要介護）※みなし第二号被保険者の人数を含む。自費のみサービスは含まない。

		利用者数 (人)	身体		身体生活		生活		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R5	72	430	273.50	243	272.00	176	152.00	849	697.50
	R4	78	441	287.50	275	324.78	211	179.25	927	791.53
5月	R5	77	390	321.00	290	321.00	222	195.00	902	837.00
	R4	83	432	283.50	289	338.80	233	198.30	954	820.60
6月	R5	79	402	264.00	276	306.00	229	197.50	907	767.50
	R4	77	383	253.00	298	352.80	241	198.80	922	804.60
7月	R5	74	363	244.75	216	246.00	201	172.50	780	663.25
	R4	75	400	250.00	295	347.50	207	172.50	902	770.00
8月	R5	74	413	262.00	242	274.50	234	198.25	889	734.75
	R4	76	445	278.30	271	319.00	236	203.10	952	800.40
9月	R5	80	412	267.95	252	285.50	216	184.35	880	737.80
	R4	80	450	285.80	290	337.30	225	194.50	965	817.60
10月	R5	81	461	303.00	257	287.50	242	205.75	960	796.25
	R4	80	467	289.50	297	345.00	211	190.50	975	825.00
11月	R5	82	404	282.40	234	264.75	244	205.70	882	752.85
	R4	74	425	268.00	277	326.00	220	206.00	922	800.00
12月	R5	83	396	287.00	198	227.50	221	191.50	815	706.00
	R4	74	408	256.00	255	301.00	218	195.00	881	752.00
1月	R5	84	410	300.50	219	249.10	231	199.00	860	748.60
	R4	67	354	235.00	235	277.00	191	167.00	780	679.00
2月	R5	78	358	262.75	220	246.50	256	218.75	834	728.00
	R4	71	357	240.00	225	265.00	194	172.00	776	677.00
3月	R5	74	400	285.00	214	245.75	252	215.75	866	746.50
	R4	75	467	311.00	284	329.00	218	192.00	969	832.00
合計	R5	938	4,839	3,353.85	2,861	3,226.10	2,724	2,336.05	10,424	8,916.00
	R4	910	5,029	3,237.60	3,291	3,863.18	2,605	2,268.95	10,925	9,369.73

別表2 サービス区分別提供状況（総合事業：旧国基準） ※自費のみサービスは含まない。

		利用者数 (人)	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R5	10	24	22.00	23	23.00	0	0.00	47	45.00
	R4	12	15	14.00	58	59.30	0	0.00	73	73.30
5月	R5	9	25	23.75	23	23.00	0	0.00	48	46.75
	R4	11	19	18.00	55	45.00	0	0.00	74	63.00
6月	R5	10	25	24.00	25	25.00	0	0.00	50	49.00
	R4	11	16	14.00	49	48.00	0	0.00	65	62.00
7月	R5	10	21	20.00	24	24.00	0	0.00	45	44.00
	R4	10	11	10.00	47	45.50	0	0.00	58	55.50
8月	R5	9	25	23.75	23	23.00	0	0.00	48	46.75
	R4	10	21	19.50	33	33.00	0	0.00	54	52.50
9月	R5	9	22	21.00	23	23.00	0	0.00	45	44.00
	R4	8	14	13.00	33	33.00	0	0.00	47	46.00
10月	R5	8	22	21.00	24	24.00	0	0.00	46	45.00
	R4	11	19	17.30	39	39.00	0	0.00	58	56.30
11月	R5	10	24	21.85	24	24.00	0	0.00	48	45.85
	R4	10	18	16.00	35	34.50	0	0.00	53	50.50
12月	R5	9	23	21.10	16	16.00	0	0.00	39	37.10
	R4	9	15	13.80	25	25.00	0	0.00	40	38.80
1月	R5	8	18	17.50	21	21.00	0	0.00	39	38.50
	R4	10	22	20.50	15	15.00	0	0.00	37	35.50
2月	R5	10	16	15.00	32	32.00	0	0.00	48	47.00
	R4	8	20	18.50	14	14.00	0	0.00	34	32.50
3月	R5	10	18	17.50	27	27.00	0	0.00	45	44.50
	R4	10	26	23.50	22	22.00	0	0.00	48	45.50
合計	R5	112	263	248.45	285	285.00	0	0.00	548	533.45
	R4	120	216	198.10	425	413.30	0	0.00	641	611.40

別表3 サービス区分別提供状況（総合事業：市基準） ※自費のみサービスは含まない。

		利用者数 (人)	有資格者		ふれあい支援員		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R5	49	75	66.75	149	139.75	224	206.50
	R4	51	50	35.50	170	163.75	220	199.25
5月	R5	47	68	49.25	162	147.50	230	196.75
	R4	56	81	58.80	172	164.80	253	223.60
6月	R5	48	47	36.00	156	142.25	203	178.25
	R4	60	88	66.80	179	166.00	267	232.80
7月	R5	47	54	42.75	146	133.25	200	176.00
	R4	56	84	66.00	164	152.30	248	218.30
8月	R5	47	82	74.65	142	121.65	224	196.30
	R4	59	101	81.75	181	164.50	282	246.25
9月	R5	46	57	56.00	152	138.50	209	194.50
	R4	57	136	116.30	121	92.80	257	209.10
10月	R5	44	50	43.25	148	133.25	198	176.50
	R4	56	110	108.50	121	116.75	231	225.25
11月	R5	44	82	70.00	118	108.75	200	178.75
	R4	57	123	101.80	134	129.00	257	230.80
12月	R5	45	59	33.00	126	116.80	185	149.80
	R4	55	116	94.00	119	112.50	235	206.50
1月	R5	42	36	33.00	142	131.95	178	164.95
	R4	57	127	107.00	87	80.50	214	187.50
2月	R5	41	57	50.50	115	109.00	172	159.50
	R4	57	118	100.00	115	107.50	233	207.50
3月	R5	41	35	31.75	136	124.55	171	156.30
	R4	54	105	84.00	135	125.75	240	209.75
合計	R5	541	702	586.90	1,692	1,547.20	2,394	2,134.10
	R4	675	1,239	1,020.45	1,698	1,576.15	2,937	2,596.60

別表4 介護度別利用者数 ※自費のみの利用者は含まない。みなし第二号被保険者、月遅れ請求の人数は含む。

(単位：人)

		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	R5	7	23	29	26	19	14	7	6	131
	R4	12	30	21	33	18	15	7	5	141
5月	R5	6	20	30	31	20	16	5	5	133
	R4	12	32	23	36	19	15	8	5	150
6月	R5	5	25	28	32	19	15	6	7	137
	R4	13	34	24	34	18	12	8	5	148
7月	R5	5	24	28	33	17	14	6	4	131
	R4	11	32	23	33	17	12	7	6	141
8月	R5	5	23	28	34	16	13	6	5	130
	R4	14	30	25	30	20	12	6	8	145
9月	R5	5	23	27	33	19	15	7	6	135
	R4	13	29	23	30	21	13	8	8	145
10月	R5	5	22	25	30	20	17	5	9	133
	R4	12	31	24	32	20	12	9	7	147
11月	R5	5	24	25	33	21	16	5	7	136
	R4	12	30	25	31	17	11	9	6	141
12月	R5	6	25	23	36	20	15	4	8	137
	R4	12	29	23	30	16	14	9	5	138
1月	R5	5	23	22	37	18	17	4	8	134
	R4	10	30	27	27	17	12	7	4	134
2月	R5	5	25	21	37	17	14	4	6	129
	R4	10	27	28	30	17	12	7	5	136
3月	R5	5	23	23	33	16	14	4	7	125
	R4	9	27	28	29	19	14	9	4	139
合計	R5	64	280	309	395	222	180	63	78	1,591
	R4	140	361	294	375	219	154	94	68	1,705
構成比	R5	4.0%	17.6%	19.4%	24.8%	14.0%	11.3%	4.0%	4.9%	100.0%
	R4	8.2%	21.2%	17.2%	22.0%	12.8%	9.0%	5.5%	4.0%	100.0%

別表5 ヘルパーの状況 (R5年度末現在) (単位：人)

区分	人員
サービス提供責任者	4
訪問事業責任者	1
介護福祉士	12
実務者研修了(ヘルパー1級含む)	2
初任者研修了(ヘルパー2級含む)	14
看護師	1
ふれあい支援員	21
合計	55

児童福祉部

児童支援室

事業団が運営する児童福祉施設（母子生活支援施設、公私連携型保育園及びこども園）を統括し、各施設における企画・調整や保育園・こども園に係る運営費等の請求事務等を行い、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営を推進しました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育業務のICT化の推進

令和5年11月より保育園・こども園に保育ICTシステムを導入しました。

「欠席連絡」や「連絡ノート記入」などが保護者アプリでできるようになり、保護者にとっての利便性が向上しました。保育事務については、指導計画や日誌の作成などをICTシステムに移行し、業務の効率化・負担軽減につながりました。引き続きその効果が最大限に発揮されるよう更なる活用を推進します。また、ICT化にあたっては、園内に無線LAN環境を整備し、タブレット端末を導入しました。

2 職員体制の整備・充実

3園で契約職員（調理員）を増員するなど職員体制の充実を図りましたが、今年度も各職種とも園運営を補完していただくパートタイマーの人材確保は厳しい状況が続きました。また、体調不良で病気休暇を取得するなど、一時的に職員体制に支障が生じるケースがありましたが、児童支援室からの応援保育士派遣や園での様々な工夫などにより園運営の安定に努めました。

一方、子育て中の職員の定着率の向上や、若年層のキャリア形成を行う中で、徐々に中堅層の職員が増加し、職員階層が整備されてきました。今後も人材確保に努めながら、やりがいの感じられる職場づくりと長く働き続けられる環境づくりに努めてまいります。

3 保育環境等の整備

施設・設備の老朽化等への対応など各施設の維持管理を行うとともに、園児の安全の確保と良好な保育環境の整備を計画的に進めました。

三鷹西野保育園では、老朽化により冷暖房能力が低下している空調設備の能力不足を補うため、当面の措置としてルームエアコンを追加設置しました。三鷹ちどりこども園では、防犯と園児の飛び出し防止のため、登降園口の変更と電気錠の設置を行いました。三鷹赤とんぼ保育園では、園児の安全と職員の負担軽減のため、耐久性があり開閉しやすい園庭日除けシェードを新設しました。

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

利用者が心身ともに安定して暮らせるよう安全で安心できる施設づくりに努めました。

また、就労・子育て・生活全般において、自立支援計画に基づいた利用者の自立支援や児童の健やかな成長への支援を行いました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 自立支援

(1) 就労等の支援

求人情報の収集や就労情報の提供等を行うとともに、求人先への問い合わせや就職面接の練習等を行いました。ハローワークを通じ職業訓練校での資格取得を支援することにより、正社員の就職につなげることができました。また、外国籍の利用者の就労についても、就労先で直面する悩みについて寄り添い、課題解決力を養うことで継続した就労につなげることができました。

(2) 家計支援

生活再建のため、家計面談を定期的に行うとともに、転居に向けた引越費用等の準備支援を行いました。また、フードバンクの利用支援や各種手当・助成金等の受給支援を行いました。

(3) 生活・養育支援

安定した生活が送れるよう個々の家庭に応じて、子の保育園等への送迎や子育てのアドバイス、補助保育、家事支援、親子の関係調整等を行うことにより、精神的安定を図りました。

関係機関と連携し、必要に応じてカンファレンスで協議するなど利用者の健康面・生活面の安定化を図りました。

重層化・多様化する課題について、母に寄り添ったきめ細かい支援を行ったことにより親子の課題解決につながりました。

(4) 住居支援

都営住宅の情報提供を行い、転居に伴う手続きの代行や助言、引越準備など、円滑に転居ができるよう支援を行いました。

今年度は、都営住宅へ市内2世帯・市外1世帯の合計3世帯が転居しました。

2 心身の安定に向けた支援

(1) 心理相談の実施

精神的な不安を抱えた利用者に対し、臨床心理士による心理相談を毎月実施しました。心理相談を継続することで利用者の不安等を軽減しました。また、心理相談を通じて必要な世帯が医療につながるきっかけを作ることができました。

(2) 医療関係者との連携

心身に健康課題がある利用者について、医師や訪問看護師からの助言や情報共有を行うなど、医療関係者と連携して日常生活における健康管理や生活支援を行いました。

3 子どもの健やかな成長への支援

(1) 学習支援

学習習慣が身につくよう成績が向上するよう、日常的に少人数制の学習会を行いました。

また、奨学金の情報提供や申請支援を行い、1名の退所した子どもに三鷹寮を通じて奨学金を交付しました。

(2) 豊かな経験への支援

遊びや季節行事等を通して、満足感や達成感など豊かな経験ができるような機会を作りました。

外出が難しい要保護児童に対して、友人を三鷹寮へ招いて共に過ごせるよう居場所づくりを行い、施設内でも他者と関わり豊かな経験ができるよう支援しました。

4 退所後支援（アフターケア）の充実

退所者が地域で安心・安定して生活ができるよう、地域の社会資源や行政とのネットワークを活用し、切れ目のない支援の充実を図りました。また、退所世帯が三鷹寮に来寮し、転職の相談や養育について気軽に相談できる体制を作るとともに、電話相談や訪問支援、行事への招待等による退所後支援を継続しました。

※ 利用者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表1 在所者数の状況

(単位：人)

月	認可 世帯数	入所 世帯数	退所 世帯数	在所世帯数 (内管外受託)	在所者数					
					母	就学前	小学生	中学生	高校生 その他	計
4月	世帯 15	世帯 1	世帯 0	世帯 9 (0)	9	8	2	0	1	20
5月	15	1	0	10 (0)	10	9	2	0	2	23
6月	15	1	0	11 (0)	11	10	2	0	2	25
7月	15	0	0	11 (0)	11	10	2	0	2	25
8月	15	0	0	11 (0)	11	10	2	0	2	25
9月	15	1	2	10 (0)	10	10	2	0	1	23
10月	15	1	1	10 (0)	10	12	2	0	0	24
11月	15	0	0	10 (0)	10	12	2	0	0	24
12月	15	1	0	11 (0)	11	13	2	0	0	26
1月	15	0	0	11 (0)	11	13	2	0	0	26
2月	15	0	0	11 (0)	11	13	2	0	0	26
3月	15	0	1	10 (0)	10	12	2	0	0	24
平均	—	—	—	10.4 (0)	10.4	11	2.0	0	0.8	24.3

※在所世帯数、在所者数は、各月とも末日現在

別表2 在所期間の状況

(単位：世帯)

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3年以上	計
5	0	4	1	10

※令和5年3月31日現在の在所者の状況

別表3 心理相談件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
母	5	5	3	6	3	6	4	6	4	6	6	5	59
児童	0	3	3	4	1	4	1	2	0	2	0	2	22
計	5	8	6	10	4	10	5	8	4	8	6	7	81

別表4 支援内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労に関する支援（資格取得・スキルアップ等含む）	245
金銭・債務に関する支援	46
生活に関する支援	3,695
健康に関する支援（心理相談等含む）	544
住宅に関する支援	284
子育てに関する支援（一時預かり・病児保育等含む）	2,604
教育に関する支援	177
その他	661
計	8,256

別表5 母親からの相談内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労課題	95
子どもの養育課題（行動課題含む）	246
健康課題（精神的課題含む）	228
住宅課題	97
金銭課題	32
対人関係課題	63
子どもの健康・進学・就労課題	103
その他	292
計	1,156

別表6 主な年間行事等実績

(単位：人)

月	行 事 内 容				避難訓練
	母 子	参加 人数	児 童	参加 人数	参加人数 (職員等含)
4月	施設説明会	17			4
5月	※子どもの日行事 母の日行事	13 13	※子どもの日行事 母の日行事	3 3	8
6月	※健康診断・相談	7	※健康診断・相談	0	11
7月	※七夕行事 ※納涼会	13 24	※七夕行事 ※納涼会	5 5	12
8月			児童行楽行事	2	13
9月	※健康診断・相談	12	※健康診断・相談	0	10
10月					16
11月	母子行事（親子遊び）	15			12
12月	※年末お楽しみ会 ※健康診断・相談	19 6	※年末お楽しみ会 年末季節行事(カレンダー作成) ※健康診断・相談	7 3 2	8
1月	母親行事(ビューティー講座)	21	年始児童行事	2	14
2月	※節分行事	23	※節分行事	6	15
3月	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談	22 19	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談 児童行楽行事	7 2 2	12

〔定期面談〕各世帯の自立支援計画に基づき年2回の定期面談を行いました。

〔児童面談〕各児童の児童支援計画に基づき年2回の児童面談を行いました。

※印は母子合同行事

三鷹西野保育園

今年度は「豊かなころ～ほっとする環境ってなんだろう～」を保育のテーマとし、子どももおとなも「豊かなころ」を意識し、ころがキラッと動く瞬間や安心して過ごせる環境について考えながら保育実践に取り組みました。

また、コロナ禍では難しかった地域の方々や異年齢児との交流を再開したことで、子どもたちの豊かな経験につながる保育を実施することができました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 子どもたちにとって、また、保護者や保育者にとってもどんな環境が「ほっとする」のか、ころが動く瞬間とはどんなときか、などを意識し、毎月の保育計画を会議で確認し合ったり、グループワークを通して話し合ったりすることで理解を深めながら、職員一同が同じ視点を持った保育に取り組みました。
- (2) 慣れ親しんだ保育者が常にそばにいて、スキンシップを図りながら言葉を掛けていく、落ち着いた環境を作り、子どもの話に耳を傾けていく、という保育の基本の大切さを意識して保育を実践しました。
- (3) 異年齢での交流を再開したことで、散歩やリズム遊びなど日々の活動や運動会などの行事と一緒に楽しむ経験を重ねることができました。また、クラスを超えた活動を通して、小さいクラスへの思いやりや大きいクラスへの憧れの気持ちなど、子どもたちの心の成長にもつながる機会となりました。
- (4) 年齢に応じた手洗いやうがいの仕方、プライベートゾーンの話などを看護職員から子どもたちに伝えることで、心と体の健康に関する意識を育みました。

2 保育園の環境づくり

- (1) 子どもたちが夢中になって遊び込める環境となるよう、室内・園庭ともに安全で、子どもが自発的にのびのびと遊べるような環境の整備を進めてきました。
園庭では、砂や土、水を使ってダイナミックな遊びも楽しむことができました。
- (2) 天候が良い日などには異年齢クラスでの散歩も実施し、草花に触れながら季節の変化を肌で感じたり、公園では思い切り身体を動かしたり虫探しをしたりなど、自分が好きな遊びが十分にできる環境を整えました。
- (3) 室内では、落ち着いた環境で遊べるよう、高さが低く感触の柔らかい素材のパーテーションでコーナーを分けるなど集中して遊べるように工夫をしました。また、安全

に遊べるように玩具の配置や入れ替えなども行いました。

3 地域子育て支援の充実と小学校等との連携

- (1) 在宅で子育てをしている家庭に対して保育園の専門性を活かし、一時保育、園庭開放、親子で遊べる「かめのこひろば」などを実施しました。毎月1回実施している「かめのこひろば」は、利用人数は多くはないものの、0歳児の親子で定期的に利用する方もいました。
- (2) 二小だよりと園だよりの毎月の交換、年3回の幼・保・小・学童との連携地区連絡会での情報共有を行うとともに、コロナ禍で中止していた小学校探検や学童探検も再開し、就学が楽しみとなるよう小学校との連携に努めました。
- (3) 5歳児が近隣の農家の畑で人参の収穫を体験させていただき、その体験を通して食材に対する興味をより深めることができました。また、年長児による他園とのドッジボール大会の実施、一時保育の利用児との交流や他国籍の人と交流する機会もあり、より地域との関わりを深められました。

4 保護者への情報提供

- (1) 保育参観や個人面談を実施し、保育園でのお子さんの姿をみていただき、家庭との様子と合わせて情報を共有することができました。
- (2) クラス懇談会では、事前のアンケートで出た育児の悩みなどを保護者同士で話し合いながら、子どもたちの成長を共に喜び合う機会を設けることができました。懇談会に参加できなかった方にも伝えられるように、その時に出た意見などを廊下に掲示し情報共有できるよう努めました。
- (3) 11月より保育ICTシステム「Child Care Web」を導入し、登降園の打刻、電子連絡帳、メッセージ機能による献立や園だよりの配信を始めました。

5 安全・安心のための取り組み

- (1) 子どもたちの安全・安心を最優先に、日々の安全管理を徹底するため避難訓練や防犯訓練、交通安全教室を実施しました。非常ベルの操作方法などマニュアルの確認も行いました。
- (2) 保護者証提示の一層の徹底など、子どもや職員だけでなく保護者にも協力を求めながら不審者対応を進めました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	入園・進級おめでとうの日※ こどもの日の会	避難訓練（火災・凶上） 災害伝言ダイヤル体験
5月	ジブリ美術館見学（5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
6月	歯の衛生週間 夏まつりごっこ	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
7月	七夕 プール開き	避難訓練（水害、火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
8月	プール納め	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
9月	うんどう会※（1～5歳児） お月見の会（3～5歳児）	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10月	徒歩遠足（3歳児） 徒歩遠足（4・5歳児） ポッチャ体験（4・5歳児）	避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練
11月	収穫体験（5歳児） 秋の収穫祭 小学校音楽会リハーサル見学	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
12月	こども劇場※（4・5歳児） おたのしみ会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1月		避難訓練（地震） 防犯訓練
2月	節分 ごっこあそび	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
3月	おわかれ遠足（5歳児） ひな祭り おわかれ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 誕生会 おはなし会（3～5歳児） 交通安全教室 かめのこひろば		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 入園説明会 調理保育 健康教育 小学校・学童との交流		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	9	10	12	22	24	24	101	—	—
4月	9	10	12	21	24	22	98	24	24
5月	9	10	12	22	24	22	99	1	0
6月	9	10	12	22	24	22	99	0	0
7月	9	10	12	22	24	23	100	1	0
8月	9	10	12	22	24	23	100	0	0
9月	9	10	12	22	24	23	100	0	0
10月	9	10	12	22	24	23	100	0	0
11月	9	10	12	22	24	24	101	1	0
12月	9	10	12	22	24	24	101	0	0
1月	9	10	12	22	24	24	101	0	0
2月	9	10	11	22	23	24	99	0	2
3月	9	10	12	22	23	24	100	1	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R5)	14	1	9	4
(R4)	27	0	14	13
5月(R5)	14	2	10	2
(R4)	24	0	23	1
6月(R5)	25	0	24	1
(R4)	42	1	37	4
7月(R5)	30	1	26	3
(R4)	27	1	22	4
8月(R5)	42	5	28	9
(R4)	28	3	14	11
9月(R5)	42	4	38	0
(R4)	40	6	16	18
10月(R5)	54	4	43	7
(R4)	32	3	10	19
11月(R5)	42	7	33	2
(R4)	33	0	8	25
12月(R5)	36	10	18	8
(R4)	34	1	15	18
1月(R5)	30	4	22	4
(R4)	31	0	13	18
2月(R5)	50	10	38	2
(R4)	46	0	26	20
3月(R5)	64	19	42	3
(R4)	46	0	28	18
合計(R5)	443	67	331	45
(R4)	410	15	226	169

三鷹ちどりこども園

今年度は「子どもの心が動く瞬間～あそびの中で、生活の中で心の動きを見てみよう～」をテーマに、日々子どもの声や姿をとらえ、明日につながる保育に努めてきました。職員間で「子どもの心が動く瞬間」についてのエピソードを共有しあい、どんな環境が必要なのか、どんな関わりが必要なのかを考え、保育を実践したことで、様々な気づきがあり、保育力の向上につながりました。

また、コロナ禍でできなかった地域や保護者との交流の場を再開させ、さらに新たな取り組みなども行うことで、子どもたちの豊かな経験につながる保育を実践することができました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 日頃の保育の中で子どもたちの姿を、一人ひとりの職員が保育テーマを意識しながら見ることで様々な気づきがありました。研修会議でのグループ討議や食育の取り組みなどを通して意見や気づきを実践し、その実践を再び研修会議に持ち寄り、その成果を職員全員で共有することで全体の保育力の強化につなげました。
- (2) 「ワゴンを使ったあそび」「かかわり言葉」「わらべうた」の3回の園内研修を実施し、保育者の関わり方で子どもの心が大きく変化することを学びました。また、開園当初から行ってきた公開保育を再開し、新宿区立四谷こども園長を講師に迎え、環境構成の大切さを学ぶことができ、保育実践に活かすことができました。
- (3) 子どもたちによる調理保育や会食を再開し、食育活動の充実に努めました。

2 安全対策の強化

- (1) 登降園口を職員通用口側に変更し、電気錠を設置したことで、安全対策と子どもの飛び出し防止の強化を図りました。
- (2) 交通安全教室を幼児クラス全体に拡大し、年3回開催しました。
- (3) 防犯訓練を年2回、5歳児クラス対象の防犯訓練も年1回実施しました。

3 保護者参加型保育の推進と地域子育て支援

- (1) 4・5歳児クラスのお茶会、お正月遊びで、各6名の保護者にご協力をいただき、保育を体感することで保育内容への理解を深めていただく機会を設けました。

また、七夕やクリスマスツリー飾りを子どもたちと一緒に制作し、飾っていただいたり、音楽活動をしている保護者にホルンとファゴットの演奏会を行っていただきま

した。

- (2) お迎えの時間を活用し、親子でふれあい遊びを楽しんでいただく「親子でふれあい遊び週間」を再開しました。
- (3) みたか街かど自立センターの方に車いす体験を行っていただいたり、花と緑のまち三鷹創造協会の方に花植えを教えていただいたりしました。また、給食食材納入業者の魚屋にぶりの解体を実演していただきました。
- (4) 第三小学校との交流では、音楽会のリハーサル見学や秋の実りを利用したゲーム遊びに招待していただいたり、冬のお楽しみ会では合唱部の児童が来園し、合唱を披露していただきました。1年生担任の先生に5歳児クラスの保護者に向けてお話ししていただく会も再開いたしました。また、新しい試みとして、園庭やホールで1年生とお正月遊びを一緒に楽しむ交流を行いました。
- (5) 地域子育て支援として、すくすくカンガルーはホールでの開催を再開し、クリスマスリース作りや栄養士との相談会、保健担当よる手の洗い方の実践体験などを開催しました。

4 インクルーシブ保育の推進

4歳児クラスでケアプラス保育を行いました。一人ひとりの子どもに対し、受容と応答の姿勢を大切に、子どもたち同士がつながりあえる保育を心掛けてきました。子どもたちも自然な関わりの中で、お互いの良いところを認め合い、思いあえる子どもたちの姿が沢山見られました。

5 保育ICTシステムの導入

11月より保護者との連絡方法や保育記録のICTシステム「Child Care Web」を導入し、保護者の利便性の向上や業務の効率化につながりました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	ちどりはるのひ※ こどもの日の会	避難訓練（地震・図上）
5月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6月	歯の衛生集会 お茶会（5歳児） ジブリ美術館見学（5歳児）	総合避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
7月	プール開き たなばた☆なつまつり 夏の花植えイベント（5歳児） 街かど自立センターとの交流（5歳児）	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
8月	プール納め	避難訓練（地震・火災）
9月		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練
10月	げんき！わくわくの日※ 徒歩遠足（3歳児） 徒歩遠足（4・5歳児）	避難訓練（水害・地震） 災害伝言ダイヤル体験
11月	三小合唱見学と1年生との交流（5歳児） お茶会（4・5歳児） 芋煮会 冬の花植えイベント（5歳児）	避難訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
12月	サッカー教室（5歳児） にじのステージ（4・5歳児）※ にじのギャラリー おたのしみ会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1月	お正月あそびの会 お正月遊び期間 （保護者・三小1年生との交流）	避難訓練（地震・火災）
2月	節分の会 魚（ぶり）の解体見学（4・5歳児） おわかれ遠足（5歳児） お茶会（4・5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3月	ひなまつりの会 カレーパーティ くま組さんとたのしもうの日 年長さんと1年生との交流会（5歳児） 卒園式※	避難訓練（地震・火災） 防犯訓練（ふれあいポリス） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 交通安全教室 おおきなおひさまの日 すくすくカンガルー 健康教育 食育活動		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観（希望者） 入園説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

(1) 保育園児

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	5	8	15	15	15	58	—	—
4月	5	8	15	16	15	59	17	16
5月	5	8	15	16	15	59	0	0
6月	5	8	15	16	15	59	0	0
7月	5	8	15	16	15	59	0	0
8月	5	8	14	16	15	58	0	1
9月	5	8	15	16	15	59	2	1
10月	5	8	15	16	15	59	0	0
11月	5	8	15	16	15	59	0	0
12月	5	8	15	16	15	59	0	0
1月	5	8	15	16	15	59	0	0
2月	5	8	15	16	15	59	0	0
3月	5	8	15	16	15	59	0	0

(2) 幼稚園タイプ園児

年齢等 利用月	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	15		15	—	—
4月	3	2	5	3	8
5月	3	3	6	1	0
6月	3	3	6	0	0
7月	5	3	8	2	0
8月	5	3	8	0	0
9月	5	3	8	0	0
10月	6	3	9	1	0
11月	6	3	9	0	0
12月	6	3	9	1	1
1月	6	3	9	0	0
2月	6	3	9	0	0
3月	5	3	8	0	1

(4) 預かり保育の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	4時間未満	4時間以上
4月(R5)	73	54	19
(R4)	98	66	32
5月(R5)	71	47	24
(R4)	77	47	30
6月(R5)	105	77	28
(R4)	96	59	37
7月(R5)	111	77	34
(R4)	83	46	37
8月(R5)	97	84	13
(R4)	48	20	28
9月(R5)	120	91	29
(R4)	77	46	31
10月(R5)	123	80	43
(R4)	49	23	26
11月(R5)	143	101	42
(R4)	62	30	32
12月(R5)	140	101	39
(R4)	74	42	32
1月(R5)	128	97	31
(R4)	70	40	30
2月(R5)	115	94	21
(R4)	79	50	29
3月(R5)	115	88	27
(R4)	90	49	41
合計(R5)	1,341	991	350
(R4)	903	518	385

(3) こども園合計[(1)+(2)]

計	入園児数	退園児数
73	—	—
64	20	24
65	1	0
65	0	0
67	2	0
66	0	1
67	2	1
68	1	0
68	0	0
68	1	1
68	0	0
68	0	0
67	0	1

三鷹駅前保育園

「～自分が好き みんなが好き～ 共に育ち合おう 笑顔いっぱい 三鷹駅前保育園」をキャッチフレーズとし、人としての基礎を作る大切な乳児期に保育者との丁寧な関わりを通して子どもたち一人ひとりが順調に成長発達していくよう質の高い乳児保育の実践に取り組みました。また、三鷹駅前という地域の特性を活かし、地域の子育て支援の拠点として多様なニーズに応え、すべての子どもと子育て家庭を対象とした4事業の運営を行いました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 保育士との相互的な関わりを土台に、子どもたちが人への信頼を育み、様々な人と出会い、関わり、心を通わせながら成長していけるよう、一人ひとりとの丁寧な関わりに重点を置いて保育の実践に取り組みました。
- (2) 乳幼児期の心の発達について園内研修を行い、子どもの発達について学びを深め、発達にあった需要的・応答的な丁寧な関わりを大切にした保育の実践に取り組みました。
- (3) 昨年度に引き続き今年度も園目標の一つである「自分が大好きな子ども」に焦点を当て、「～好きをいっぱい見つけよう～」をテーマとし、子どもの心の発達に重きを置いた保育を保護者への発信も含み、園全体で取り組んできました。
- (4) 日課の散歩や食育、健康教育など生活や遊びの中で五感を存分に使い、心や体で感じる体験をすることで感性を育むことを意識して保育を行いました。季節の行事等は、日常の保育の中で子どもたちが楽しめるよう工夫して実施しました。
- (5) その日の保育の様子を保護者にタイムリーに伝える「今日一枚」の写真掲示を継続するとともに、「保育園の様子を知りたい」という保護者の要望に応え、日々の活動の写真をクラスごとにテーマに沿って掲示しました。

2 地域子育て支援の充実

親子ひろば事業では、講座や専門職による相談会を定期的に設けることで、利用者が情報を取り入れながら安心して過ごせる居場所づくりに努めました。また、保育園の専門性を活かし、地域子育て支援の拠点として子ども家庭支援センターと連携を図りながら一時保育事業、トワイライトステイ事業のより良いサービス提供に努めました。

3 近隣保育園との交流

- (1) 近隣の下連雀保育園、三鷹ちどりこども園に遊びに行き、安全で安心して遊べる環境の中で、子どもの育ちにあった遊びの提供を行うことができました。
- (2) 3歳児になると全員が近隣の保育園へ移行するため、子どもたちが円滑に移行できるよう、ていねいに引き継ぎを行いました。

4 危機管理体制の強化

- (1) 地震や火災の避難訓練では、毎月の訓練のほかに保育士全員が当番時の訓練を行い、パート職員を含めた役割分担の再確認とシミュレーションを行いました。また、タウンプラザビル内の他施設と連携を図りながら居住棟からの出火を想定した訓練を行い、ビル全体で緊急対応について確認しました。
- (2) 安全管理係を配置し、緊急時対応シミュレーションを年間計画で取り入れ、様々な視点から危機管理意識を高める取り組みを行いました。

5 安定した園運営の継続

- (1) 安心して子どもを預けられ、また育児のパートナーとして専門性を発揮し、子どもの育ちを支えていけるよう、保護者との連携を大切にし、園だよりや玄関掲示等により保育の取り組みや情報などを伝える工夫を行いました。
- (2) 園内研修や派遣研修を実施し、人材育成に努めました。また、研修後の報告やグループワークを行うことで職員全員で学びを深め、日々の保育実践につなげました。
- (3) 事業団5園合同で全体研修や階層別研修を実施し、職員一人ひとりの資質の向上を図りました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	入園おめでとうの会※ 子どもの日	避難訓練（地震・凶上）
5月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
6月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
7月	夏まつりごっこ 七夕 水遊び開始	避難訓練（火災） 水難訓練
8月	水遊び終了	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
10月	親子ふれあいデー※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
11月		避難訓練（火災） タウンプラザビル合同防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	クリスマス会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1月	お正月あそび	避難訓練（地震）、防犯訓練 緊急時メール配信訓練
2月	節分	避難訓練（火災） タウンプラザビル合同避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
3月	ひなまつり 親子わくわくの日（2歳児）※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
〈定期的な行事〉 わくわくの日 誕生会		上記避難訓練のほか6月より毎月、 当番時避難訓練を行いました。
〈随時行事〉 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 食育 健康教育 入園説明会		
〈健診等〉 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	計	入園児数	退園児数
定員	7	13	15	35	—	—
4月	6	13	14	33	18	18
5月	6	13	14	33	1	1
6月	6	13	14	33	0	0
7月	7	13	15	35	2	0
8月	7	13	15	35	0	0
9月	7	13	15	35	0	0
10月	7	13	15	35	0	0
11月	7	13	15	35	0	0
12月	7	13	15	35	0	0
1月	7	13	15	35	0	0
2月	7	13	15	35	0	0
3月	7	13	15	35	0	0

2 トワイライト事業の利用状況

利用月	利用人数 (R5)	利用人数 (R4)
4月	92	50
5月	82	37
6月	55	31
7月	80	34
8月	74	36
9月	62	52
10月	79	60
11月	74	67
12月	83	68
1月	53	31
2月	84	79
3月	80	82
合計	898	627

3 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R5)	291	48	184	59
(R4)	228	63	100	65
5月(R5)	237	51	164	22
(R4)	188	57	104	27
6月(R5)	296	79	184	33
(R4)	296	88	175	33
7月(R5)	231	63	126	42
(R4)	268	100	117	51
8月(R5)	264	85	99	80
(R4)	274	87	99	88
9月(R5)	236	122	103	11
(R4)	268	128	127	13
10月(R5)	316	154	134	28
(R4)	311	144	146	21
11月(R5)	338	185	134	19
(R4)	325	156	144	25
12月(R5)	337	138	143	56
(R4)	351	170	140	41
1月(R5)	252	128	100	24
(R4)	278	150	105	23
2月(R5)	301	159	124	18
(R4)	330	197	116	17
3月(R5)	389	180	149	60
(R4)	443	248	150	45
合計(R5)	3,488	1,392	1,644	452
(R4)	3,560	1,588	1,523	449

4 親子ひろば事業参加者実績

利用月	親	子ども	計
4月(R5)	108	108	216
(R4)	97	94	191
5月(R5)	96	99	195
(R4)	104	111	215
6月(R5)	113	113	226
(R4)	169	178	347
7月(R5)	186	197	383
(R4)	173	170	343
8月(R5)	172	164	336
(R4)	123	120	243
9月(R5)	242	243	485
(R4)	138	148	286
10月(R5)	272	272	544
(R4)	160	171	331
11月(R5)	293	287	580
(R4)	183	185	368
12月(R5)	279	271	550
(R4)	163	175	338
1月(R5)	311	319	630
(R4)	141	143	284
2月(R5)	324	326	650
(R4)	173	177	350
3月(R5)	356	360	716
(R4)	209	206	415
合計(R5)	2,752	2,759	5,511
(R4)	1,833	1,878	3,711

三鷹南浦西保育園

「あ～おもしろかった！をたくさん見つけよう」というテーマを掲げ、子どもたちが主体的に遊びこめるよう、創造性や社会性を育めるような保育環境の充実を図り、自己肯定感や人への信頼を育み、いきいきと子どもが輝く保育園、保護者・地域に信頼される保育園を目指して取り組みました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、子どもの主体性を尊重する保育を心がけました。また、子どもたちがおもしろかったと感じられるような活動をたくさん行っていく中で、子どもたちにはどんな気づきや学びが得られたかを考えながら保育を行ってきました。
- (2) ふれあい遊びの大切さを園だよりやスケッチブック等で保護者にも伝え、乳児親子ふれあいデーでは、子ども、保護者、職員が一緒に楽しむことでふれあい遊びの良さを体感していただきました。
- (3) 体を動かすことやイメージしたものを体で表現することを楽しむ活動として「運動あそび」「リズムあそび」の充実に努め、発達や子どもたちの様子を見ながら職員もともに体を動かし、各クラスで計画的に取り組みました。

2 園庭・保育室の環境づくり

園庭の安全確認、環境の見直しなどを行いながら、子どもたちが安全に遊びこめる環境作りに努めました。植物の育生や昆虫の飼育など1年を通して自然と触れ合う経験や興味関心が持てるような活動にも取り組みました。

保育室の環境では、乳児クラスを中心に、安全面のほか手作りおもちゃコーナーづくりなどの工夫を行いました。

3 防災・防犯力の構築

避難訓練や防犯訓練を計画的に行うとともに、毎回職員同士で振り返りを行い、緊急事態に対応できるよう共通認識を増やしていきました。

4 情報発信の充実

スケッチブックを使ってクラスの様子や子どもの様子をわかりやすく伝えるとともに、保護者も参加してタイムリーに情報交換・共有ができるよう活用しました。園だよりのコーナーでは、子どもたちのつぶやきや気づきが学びの土台になっていることなどを保護者と共有し、玄関の栄養コーナーでは、季節ならではの食材やメニューの工夫につい

て情報提供を行いました。

5 インクルーシブ保育の推進

配慮が必要な子どもに対して、三鷹市子ども発達支援センターの訪問支援事業や巡回指導など他機関とも連携をとりながら保育を進めました。子どもたちが一緒に生活する中で年齢に応じて互いを尊重し、友だち関係を築きつつ共に育ってきました。

また、5歳児で卒園する医療的ケア児について、保健担当、担任を中心に安全への配慮等に努め、訪問看護師の協力を得ながらお別れ遠足に参加することができました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	よろしくねの日※ こどもの日の会	避難訓練（火災・凶上） 防犯訓練
5月	徒歩遠足（5歳児）	避難訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
6月	虫歯予防の日 乳児親子ふれあいデー※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
7月	七夕の日 なつまつりごっこ プール開き	避難訓練（火災・水防）
8月	プール納め	避難訓練（火災・地震）
9月	なかよしうんどうの日（3～5歳児）※	総合防災訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル体験
10月	徒歩遠足（3歳児） 徒歩遠足（4・5歳児）	避難訓練（地震・火災） 防犯訓練（警察署立会）
11月	大なべ会（5歳児）	避難訓練（通報・火災、消防署立会） 災害伝言ダイヤル体験
12月	なかよし子ども会（4・5歳児）※ おたのしみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
1月	お正月あそびの日	避難訓練（火災） 防犯訓練
2月	節分の日 おわかれ遠足（5歳児） お店屋さんごっこ	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3月	ひなまつりの日 いのちのおはなし会（4歳児） おわかれ会 卒園式※	避難訓練（地震・火災）
<定期的な行事> 誕生会 健康教育 栄養教育 交通安全教室 調理保育（5歳児）		
<随時行事> 個人面談（希望者） 保育参観（希望者） クラス保護者会 入園説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	20	24	24	24	24	116	—	—
4月	20	23	22	24	24	113	27	29
5月	20	24	24	24	24	116	3	0
6月	20	24	24	24	24	116	0	0
7月	20	23	24	24	24	115	0	1
8月	20	23	24	24	24	115	0	0
9月	20	24	23	24	24	115	1	1
10月	20	24	24	23	24	115	1	1
11月	20	24	24	23	24	115	1	1
12月	20	24	24	23	24	115	0	0
1月	20	24	24	23	24	115	0	0
2月	20	24	24	23	24	115	1	1
3月	20	24	24	24	24	116	1	0

三鷹赤とんぼ保育園

「あそぼう つながろう！ “好き” がいっぱい 赤とんぼ保育園」のキャッチフレーズのもと、子ども、保護者、職員、地域とのつながりを大切にする保育園、地域とともに歩む保育園として、今年度は今まで縮小していたことを少しずつ広げながら保育園の運営を行いました。

豊かな自然あふれる環境の中で、遊びの中での子どもたちの育ちを大切に、一人ひとりと向き合い、人としての基礎を作る大切な乳幼児期の保育を実践しました。

令和5年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実と安全な保育環境の整備

- (1) 安全な保育環境づくりに努め、子どもたちの創造性や社会性を育む遊びの環境を考え、保育を行いました。また、園庭の畑を活用し、より充実した食育活動にも取り組むなど、遊びや生活の中での豊かな体験を通して、一人ひとりの資質、能力を伸ばし、自己肯定感を高めながら生活ができるよう保育を行いました。
- (2) 保育の重点テーマ「元気にあそぼう～からだづくり～」に沿って年齢ごとに目指す姿を確認し、発達に合わせた運動遊具の使い方や身体を使った遊びなどの研修を受けながら保育に取り組み、子どもたちの心と体を育ててきました。内容については玄関掲示、園だよりなどで情報提供を行いました。
- (3) 就学までの子どもたちの育ちを職員全員で共有し、子どもの発達にあった豊かな遊びを展開してきました。また、小学校へ円滑な移行ができるよう小学校との交流も行いました。

子どもたちの様子や学びを知らせる保育の可視化に取り組み、今年度は保育参観を再開し、保護者会やクラス懇談会で保護者と保育者が子どもの育ちや想いを共有できるよう努めました。

- (4) 食育の一環として、幼児園庭の畑を活用し、野菜の栽培、収穫体験、実際に育てた野菜を食することで食に対する関心が高まるような取り組みを行いました。今年度も地域の農家の方に野菜の苗植えや栽培の仕方を指導していただきました。
- (5) 遊歩道の花摘み体験や種だんごづくり、球根の植え付けなどで地域の花ボランティアの方々と交流を持つことができました。また、読み聞かせボランティアによるおはなし会も再開することができました。

2 地域子育て支援の充実

在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、親子で

遊べる「赤とんぼひろば」、出前保育、看護師・栄養士による育児講座、園庭開放等を行い、地域子育て支援の充実に努めました。一時保育の利用者が「赤とんぼひろば」を利用されることも増え、園舎内でのプログラムを増やしました。今後もニーズを把握し、地域の方が利用しやすいようより良いサービスの提供を目指します。

3 インクルーシブ保育の推進

すべての子どもが互いに尊重し、共に育ちあえるよう子ども同士の関わりを大切にし、それぞれの発達に寄り添いながら子どもの安全と保育の充実に努めました。

4 安全・安心のための取り組み

子どもたちの安全・安心を最優先に、災害時を想定した定期的な避難訓練や緊急時の対応訓練に取り組みました。安全な保育環境を維持するため、安全危機管理係（避難・防犯と安全保育）を中心に職員間で訓練後に振り返りを行い、学びを深めました。

また、子どもたちが心と身体の健康の関心を持ち、意識を持って行動できるよう健康教育の充実に努めました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4	入園進級式※ こどもの日の会	避難訓練（地震・火災・図上） 災害伝言ダイヤル体験
5	徒歩遠足（4・5歳児）	避難訓練（火災） 防犯訓練 緊急時メール配信訓練
6	虫歯予防の日 赤とんぼまつり	総合防災訓練 防犯訓練（警察署立会） 災害伝言ダイヤル体験
7	七夕の会 プール開き	避難訓練（水害） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
8	プール納め	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9		総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10	運動会（3～5歳児）※ バス遠足（5歳児） 徒歩遠足（3・4歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練
11		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
12	赤とんぼ劇場（4・5歳児）※ おたのしみ会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1	お正月あそび お別れジブリ美術館遠足（5歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
2	節分の会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3	ひなまつりの会 おわかれ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 誕生会 健康教育 交通安全教室 赤とんぼひろば おはなし会		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 入園説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	12	20	24	25	25	25	131	—	—
4月	12	19	21	23	25	24	124	29	36
5月	12	20	22	23	25	24	126	2	0
6月	12	20	24	24	25	24	129	3	0
7月	12	20	24	24	25	25	130	1	0
8月	12	20	24	24	25	25	130	0	0
9月	12	20	24	24	24	25	129	0	1
10月	12	20	24	25	25	25	131	2	0
11月	12	20	24	25	25	24	130	0	1
12月	12	20	24	25	25	24	130	0	0
1月	12	20	24	23	25	23	127	0	3
2月	12	20	24	23	25	23	127	0	0
3月	12	20	24	23	25	23	127	0	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R5)	97	24	52	21
(R4)	95	13	62	20
5月(R5)	99	31	61	7
(R4)	66	15	42	9
6月(R5)	97	26	66	5
(R4)	104	31	60	13
7月(R5)	87	19	52	16
(R4)	109	19	59	31
8月(R5)	92	10	55	27
(R4)	94	8	39	47
9月(R5)	105	11	87	7
(R4)	103	11	60	32
10月(R5)	150	31	103	16
(R4)	133	20	73	40
11月(R5)	144	20	106	18
(R4)	120	9	72	39
12月(R5)	135	11	103	21
(R4)	132	5	90	37
1月(R5)	120	12	100	8
(R4)	103	3	70	30
2月(R5)	126	19	95	12
(R4)	113	19	68	26
3月(R5)	144	19	105	20
(R4)	162	35	91	36
合計(R5)	1,396	233	985	178
(R4)	1,334	188	786	360